委　託　設　計　書

所 属 部 課 名		建設部　下水道維持課							
部長	審議監	審議監	課長	補佐	補佐	主幹		設計者	設計審査
委 託 名		路面下空洞調査業務委託							
委 託 場 所		松戸市市内一円							
事 業 年 度		令和　　8　　年度							
委託価格		円							
委 託 料 計		円							

松　戸　市

設計説明	路面下空洞調査 調査延長　0～1.5m　　2.34km 調査延長　1.5～3.0m　1.77km

松　戸　市

単価適用日　2026年11月1日

本　委　託　内　訳　書

建設コンサルタント委託

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
路面下空洞調査業務								
	直接人件費							
		レーダー探査		式	1			第 1 号内訳書参照
		計画準備		式	1			第 1 号単価表参照
		現地踏査		式	1			第 2 号内訳書参照
		データ整理（解析）		式	1			第 3 号内訳書参照
		報告書作成		式	1			第 2 号単価表参照
	直接人件費計			式	1			
	直接経費			式	1			
		旅費交通費(宿泊･滞在伴わない)		式	1			
		電子成果品作成費		式	1			

本　委　託　内　訳　書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	直接経費計			式	1			
	直接原価計			式	1			
	間接原価			式	1			
		その他原価		式	1			
	業務原価			式	1			
		一般管理費等		式	1			
	業務価格			式	1			
		消費税及び地方消費税相当額		式	1			
業務委託料計				式	1			

第 1 号 内訳書　　レーダー探査　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
レーダー探査車による探査調査	0～1.5m	日	1			第 3 号単価表参照
レーダー探査車による探査調査	1.5～3.0m	日	1			第 4 号単価表参照
計						

第 2 号 内訳書　　現地踏査　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現地踏査		日	0.5			第 5 号単価表参照
計						

第 3 号 内訳書　　データ整理（解析）　　1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
データ整理（解析）		km	4.11			第 6 号単価表参照
計						

第 1 号　単価表　　計画準備　　1　式　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（A）		人				
技師（B）		人				
技師（C）		人				
計	1式　当り					

第 2 号　単価表　　報告書作成　　1　式　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（A）		人				
技師（B）		人				
技師（C）		人				
計	1式　当り					

第 3 号　単価表　　レーダー探査車による探査調査　　0～1.5m　　1　日　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
地質調査技師		人				
主任地質調査員		人				
運転手（一般）		人				
レーダー探査車損料		日				
諸雑費		式	1			
計	1日　当り					

第 4 号　単価表　　レーダー探査車による探査調査　　1.5～3.0m　　1　日　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
地質調査技師		人				
主任地質調査員		人				
運転手（一般）		人				
レーダー探査車損料		日				
諸雑費		式	1			
計	1日　当り					

第 5 号　単価表　　現地踏査　　1　日　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（A）		人				
技師（C）		人				
計	1日　当り					

第 6 号　単価表　　データ整理（解析）　　100　km　当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師（A）		人				
技師（B）		人				
技師（C）		人				
技術員		人				
計	100 km　当り					
	1 km　当り					

路面下空洞調査業務委託
仕様書

令和８年度

松戸市　建設部　下水道維持課

第１章　総則

1.1　仕様書の適用範囲

路面下空洞調査業務委託仕様書（以下「本仕様書」という。）は、松戸市が発注する下水道事業に係る路面下空洞調査業務委託（以下「業務」という。）の履行に適用し、契約書及び設計図書の内容について、統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他必要な事項を定め、もって契約の適正な履行の確保を図るためのものである。この仕様書に記載されていない事項は、千葉県県土整備部（令和８年１０月１日適用）の設計業務等共通仕様書、地質・土質調査業務共通仕様書等を準用するものとする。

1.2　業務の目的

業務は、埼玉県八潮市で発生した大規模な道路陥没を踏まえた下水道管路の全国特別重点調査の実施について（提言）に基づき調査を行うもので、本仕様書に基づいて、設計図書に示された委託対象地域における、道路等の路面下に発生している空洞の有無や範囲を明確に把握することにより、突然発生する道路陥没による被害を未然に防止することを目的に実施するものである。

1.3　受注者の義務

（１）受注者は契約の履行に当って、調査等の意図及び目的を十分に理解したうえで調査等に適用すべき諸基準に適合し、所定の成果を満足させるような技術を十分に発揮しなければならない。

（２）受注者及び発注者は、業務の履行に必要な条件等について相互に確認し、円滑な業務の履行に努めなければならない。

（３）受注者は、業務の適正な実施のために必要な技術的能力の向上、情報通信技術を活用した業務の実施の効率化等による生産性の向上並びに技術者の育成及び確保並びにこれらの者に係る賃金、労働時間その他の労働条件、安全衛生その他の労働環境の改善に努めなければならない。

1.4　調査地点の確認

（１）本業務の調査箇所については、発注者と受注者の協議により決定するものとする。

（２）受注者は調査着手前にその位置を確認しておかなければならない。なお、調査地点の標高については、基準となる点について発注者の指示によるものとする。

（３）地下埋設物（電話線、送電線、ガス管、上下水道管、光ケーブルその他）が予想される場合は、監督職員に報告し各関係機関と協議のうえ管理者が有する資料と照合し、必要に応じて現場立会を行い、位置や規模、構造等を確認するものとする。

1.5　費用の負担

調査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

1.6　打合せ等

（１）業務を適正かつ円滑に実施するため、受注者は発注者と常に密接に連絡をとり、業務の実施方針及び条件等の疑義を正すものとし、その内容についてはその都度受注者が書面（打合せ記録簿）に記録し、相互に確認しなければならない。

（2）本仕様書及び特記仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は仕様書等に定めのない事項については、発注者、受注者協議の上、これを定める。

1.7　業務計画書

（1）受注者は、契約締結後 14 日（休日等を含む）以内に業務計画書を作成し、監督職員に提出しなければならない。

（2）業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。

1）業務概要
2）実施方針
3）業務工程
4）業務組織計画
5）打合せ計画
6）成果品の品質を確保するための計画
7）成果物の内容、部数
8）使用する主な図書及び基準
9）連絡体制（緊急時を含む）
10）使用機械の種類、名称、性能（一覧表にする）
11）安全管理・対策
12）探査機材性能検定書（性能基準が満たされていることの証明）
13）仮設備計画（作業計画平面図を含む）
14）その他

（3）受注者は、業務計画書の重要な内容を変更する場合には、理由を明確にしたうえで、その都度監督職員に変更業務計画書を提出しなければならない。

（4）監督職員の指示した事項については、受注者はさらに詳細な業務計画書に係る資料を提出しなければならない。

1.8　関係官公庁への手続き等

（1）受注者は、業務の実施に当っては、発注者が行う関係官公庁や関係機関等への手続きの際に協力しなければならない。また、受注者は、業務を実施するため、関係官公庁や関係機関等に対する諸手続きが必要な場合は速やかに行うものとする。

（2）受注者が、関係官公庁や関係機関等から交渉を受けたときは、遅滞なくその旨を監督職員に報告し協議するものとする。

1.9　地元関係者との交渉等

（1）地元関係者への説明、交渉等は、発注者又は監督職員が行うものとするが、監督職員の指示がある場合は、受注者はこれに協力するものとする。これらの交渉に当り、受注者は地元関係者に誠意をもって接しなければならない。

（2）受注者は、業務の実施に当っては、地元関係者からの質問、疑義に関する説明等を求められた場合は、監督職員の承諾を得てから行うものとし、地元関係者との間に紛争が生じないように努めなければならない。

（3）受注者は、設計図書の定め、あるいは監督職員の指示により受注者が行うべき地元関係者への説

明、交渉等を行う場合には、交渉等の内容を随時、監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。

（４）受注者は、業務の実施中に発注者が地元協議等を行い、その結果を条件として業務を実施する場合には、設計図書に定めるところにより、地元協議等に立会するとともに、説明資料及び記録の作成を行うものとする。

（５）受注者は、前項の地元協議により、既に作成した成果の内容を変更する必要を生じた場合には、指示に基づいて、変更するものとする。

なお、変更に要する期間及び経費は、発注者と協議のうえ定めるものとする。

1.10　成果物の提出

（１）受注者は業務が完了したときは、下記事項を記載したＡ４版報告書２部のほか当該電子データをＣＤ－Ｒで提出し、検査を受けるものとする。

１）調査概要・調査方法
２）異常箇所調書
３）調査結果位置図及び異常個所一覧表
４）調査数量表
５）調査履行写真
６）すべての測定データ（電子データ）
７）調査結果に基づく考察及び留意点
８）その他

（２）受注者は、成果物において使用する計量単位は、国際単位系（ＳＩ）を使用するものとする。

1.11　修補

成果品の修補の必要がある場合や業務の瑕疵が発見された場合、受注者は直ちに当該業務の修補を行わなければならない。業務完了後においても同様とする。

1.12　関係法令及び条例等の遵守

（１）受注者は、業務の実施に当っては、関連する関係諸法令及び条例等を遵守しなければならない。

（２）受注者は、業務の実施に当り、道路上で作業を行う場合においては、道路管理者及び交通管理者の指示や許可条件等に従わなければならない。

1.13　秘密の保持

（１）受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に洩らしてはならない。

（２）受注者は、監督職員の指示又は承諾があるときを除き、この契約による事務を処理するために監督職員から貸与された個人情報が記録された公文書を複写し、又は複製してはならない。

1.14　安全の確保

（１）受注者は、屋外で行う業務の実施に際しては、業務関係者だけでなく、付近住民、通行者、通行車両等の第三者の安全確保のため、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

１）受注者は、「土木工事安全施工技術指針」（国土交通省大臣官房技術審議官通達令和２年３月）を参考にして常に調査の安全に留意し現場管理を行い災害の防止を図らなければならない。

２） 受注者は、「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」（建設省大臣官房技術参事官通達 昭和 62 年 3 月 30 日）を参考にして、調査に伴う騒音振動の発生をできる限り防止し生活環境の保全に努めなければならない。

３）受注者は、調査現場に別途調査又は工事等が行われる場合は相互協調して業務を遂行しなければならない。

４）受注者は、調査業務実施中、施設等の管理者の許可なくして、流水及び水陸交通の妨害、公衆の迷惑となるような行為、調査をしてはならない。

５）受注者は、調査業務実施中、付近住民、通行者、通行車両等の第三者に対して作業中であることを周知するために、案内看板や注意看板等を掲出しなければならない。設置箇所や枚数等については監督職員の指示に従わなければならない。

（２）受注者は、所轄警察署、道路管理者、鉄道事業者、河川管理者、労働基準監督署等の関係者及び関係機関と緊密な連絡を取り業務実施中の安全を確保しなければならない。

（３）受注者は、屋外で行う業務の実施に当り、事故等が発生しないよう使用人等に安全教育の徹底を図り、指導、監督に努めなければならない。

（４）受注者は、屋外で行う業務の実施に当っては安全確保に努めるとともに、労働安全衛生法等関係法令に基づく措置を講じておくものとする。

（５）受注者は、屋外で行う業務の実施に当り、災害予防のため次の各号に掲げる事項を厳守しなければならない。

１）受注者は、建設工事公衆災害防止対策要綱（国土交通省告示第 496 号令和元年 9 月 2 日）を遵守して災害の防止に努めなければならない。

２）屋外で行う業務に伴い伐採した立木等を野焼きしてはならない。なお、処分する場合は関係法令を遵守するとともに、関係官公署の指導に従い、必要な措置を講じなければならない。

３） 受注者は、喫煙等の場所を指定し、指定場所以外での火気の使用を禁止しなければならない。土地管理者の指示によること。

４）受注者は、ガソリン、塗料等の可燃物を使用する必要がある場合には周辺に火気の使用を禁止する旨の標示を行い、周辺の整理に努めなければならない。

５）受注者は、調査現場に関係者以外の立入りを禁止する場合は仮囲い、ロープ等により囲うとともに立入り禁止の標示をしなければならない。

（６）受注者は、爆発物等の危険物を使用する必要がある場合には、関係法令を遵守するとともに、関係官公署の指導に従い、爆発等の防止の措置を講じなければならない。

（７）受注者は、屋外で行う業務の実施に当っては、豪雨、豪雪、出水地震、落雷等の自然災害に対して、常に被害を最小限にくい止めるための防災体制を確立しておかなければならない。災害発生時においては第三者及び使用人等の安全確保に努めなければならない。

（８）受注者は、屋外で行う業務実施中に事故等が発生した場合は、直ちに監督職員に連絡するとともに、監督職員が指示する様式により事故報告書を速やかに監督職員に提出し、監督職員から指示がある場合にはその指示に従わなければならない。

（９）受注者は、業務が完了したときには、残材、廃物、木くず等を撤去し現場を清掃しなければならない。

1.15 保険加入の義務

受注者は、現場作業が発生する場合は、法定外の労災保険に付さなければならない。

第２章　路面下空洞探査車によるレーダー探査

2.1　計画準備

受注者は業務の目的・内容を把握したうえで、業務計画書を作成し、監督職員に提出すること。

2.2　現地踏査

受注者は、路面下空洞調査に先立ち現地踏査を行い、調査区間の道路・交通状況、調査における障害物の状況、沿道周辺状況などを把握するものとする。現地踏査の結果、探査車の進入が不可能なことが判明した調査対象路線については、監督職員と協議し、調査方針を決定するものとする。

2.3　探査調査

（１）路面下空桐探査車を用いて路上を走行移動し、調査路線の路面下のレーダー探査を行い、データを解析、路面映像、周辺状況等の同期連動データと共に異常箇所を検出すること。

（２）作業中に舗装の危険を伴う箇所（ポットホールなど緊急に対応が必要なもの）を発見した場合は、速やかに監督職員へ報告すること。なお、空桐探査車による調査で空洞の可能性や位置関係等が不明な場合には、ハンディ型レーダー等による補足調査を実施すること。

（３）車両走行が不可能な箇所は、ハンディ型レーダー等を使用するものとする。

（４）路面下空涸探査車は、一般車両に対し安全・円滑な交通を確保するとともに、短時間でレーダー探査が行える自走式探査車を使用すること。

（５）調査に使用する路面下探査車については、NETIS（国土交通省新技術情報提供システム）登録の新技術と同等以上の精度を有すること。

（６）車道部の測定に使用する地中レーダーは、次に示す性能と同等以上のものとする。

１）自走式電磁波地中レーダー探査車で、回転灯・調査標識等の装備があるもの。

２）探査速度は、40 km/h 程度で行えるもの。

３）探査能力は、深度 1.5 m 以下で（縦）約 50 cm×（横）約 50 cm×（厚さ）約 10 cm 以上の空洞を確認でき、深度 1.5 m を超え 3.0 m 以下では、（縦）約 100 cm×（横）約 100 cm×（厚さ）約 30 cm 以上の空洞を確認できるもの。

４）探査幅は、一走行で 2.0 m 可能なもの。ただし、2.0 m のデータ取得が行えない場合には、複数回計測することで必要な探査幅を満たすものとし、これに掛かる費用は受注者で負担するものとする。

５）表示・記録は、取得波形データをデジタル処理して、端末画面に表示する機能を有し、ハードディスクまたは磁気ディスク等で記録可能なもの。

６）距離やその他、マーク等を磁気ディスクに同時記録できるもので、取得波形データとポジショニング装置の整合性を有するもの。

７）GPS 等を備え、異常箇所の位置情報を記録する機能を有するもの。

（７）下水道管の深度により追加調査が必要と推測される場合は監督職員に報告すること。

2.4　データ整理

検出された異常信号について、位置データ（路線名称、上下線、緯度、経度、信号箇所番号等）に、空洞の路面からの深度、縦・横方向の長さ等を整理するものとする。なお、異常データの見落とし等がないよう複数の技術者により、現地状況等も加味した総合的な解析を行うこと。

2.5　異常箇所調書

検出された異常箇所については、3 方向（前方・左方・右方）の周囲の状況を撮影するとともに、異常箇所調書により空洞の可能性のある位置を明確にすること。また、以下の事項を記載した「異常箇所調書」を作成すること。

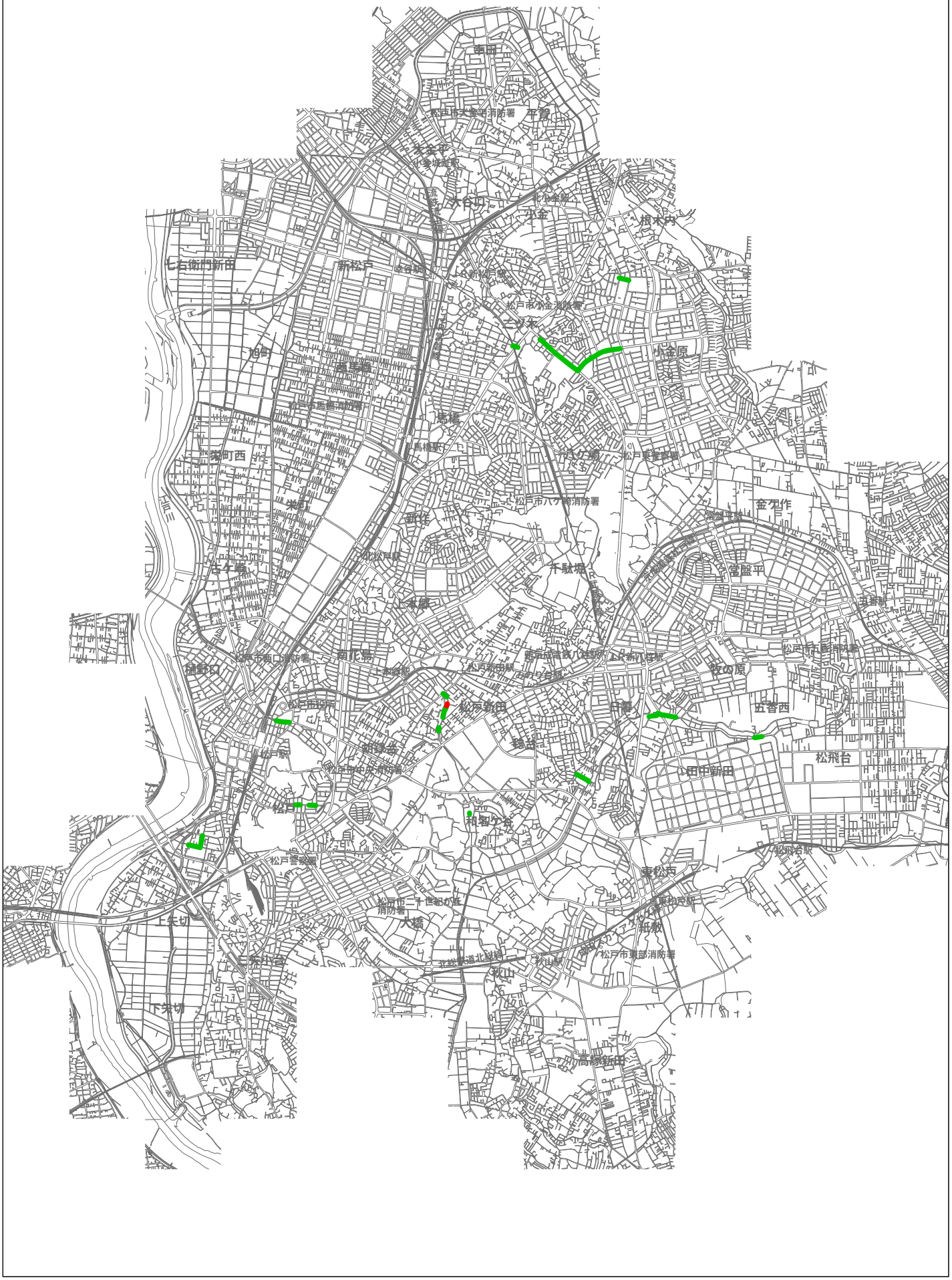
（１）対象路線の道路を維持管理する管轄課の名称、路線番号、測定日、地先住所
（２）調査方向、車線区分、緯度・経度
（３）空洞発生深度、縦横断方向の長さ
（４）陥没危険度、舗装種別、埋設物有無、埋設物の種類
（５）位置図（異常位置・進行方向・写真撮影方向を記載したもの）
（６）写真（前方・左方・右方の周囲状況を撮影したもの）
（７）写真（異常箇所付近を撮影したものに、空洞規模を記載したもの）
（８）オフセット図（異常箇所の位置について、引照点（構造物等）からのオフセット距離を記載したもの。異常箇所付近に空洞の原因となり得る桝や人孔等が存在する場合には、オフセット図に記載すること。
（９）異常信号レーダー記録
（10）地図上に埋設物と異常信号箇所を明示した「埋設管合せ図」を作成すること。
（11）舗装構成、周辺埋設物の状況等による異常個所の補修優先順位を設定すること。

2.6　緊急事項の報告

本業務履行中に、直ちに陥没の可能性がある箇所を検出した場合には、速やかにその内容を監督職員に報告するものとする。

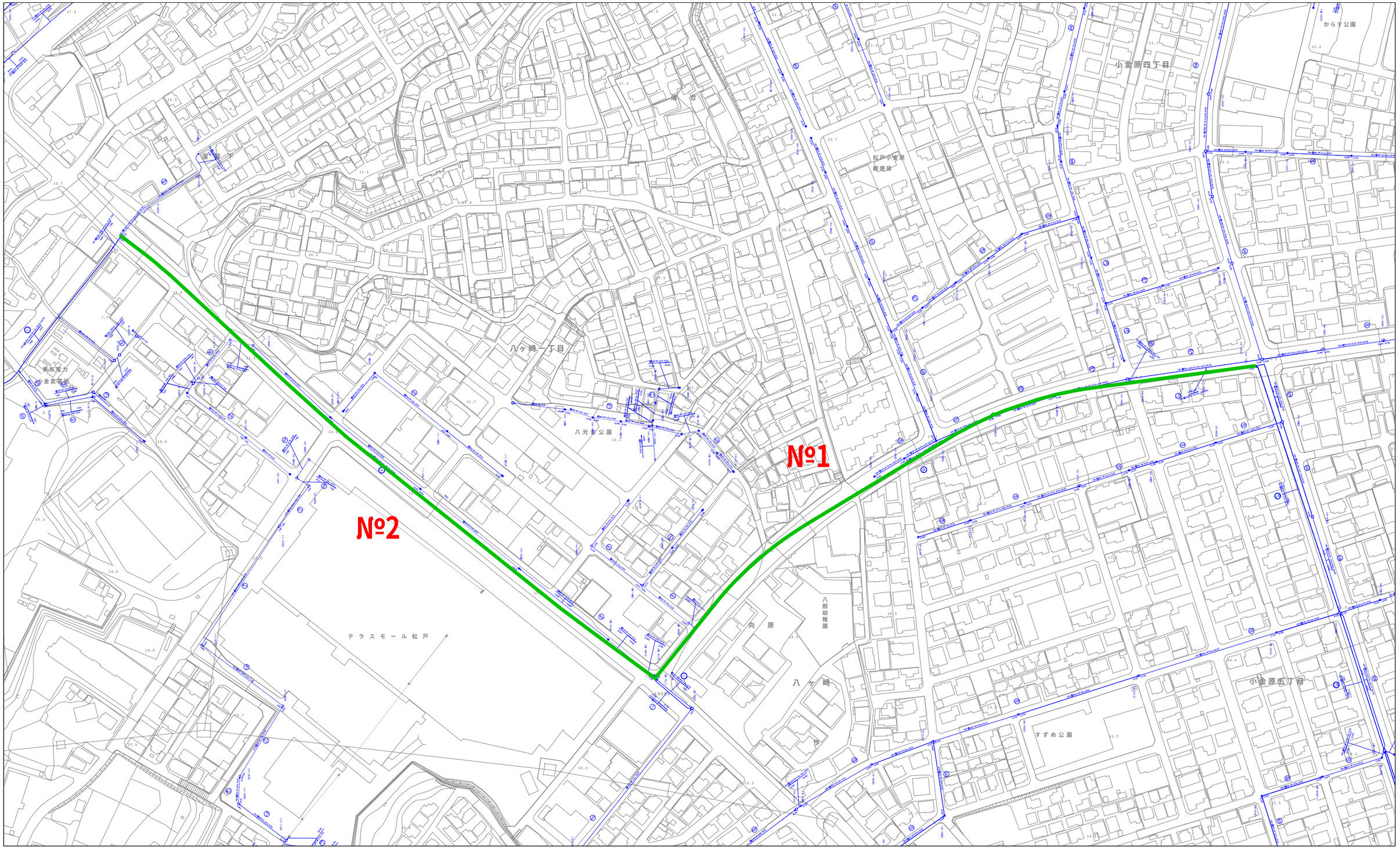
2.7　報告書作成

受注者は、路面下空洞調杳結果をもとに、調査方法、調査数量や調査要領等について項目ごとにとりまとめて、報告書を作成するものとする。調査箇所及び異常箇所を記したものも作成すること。


N
W
E
S
七右衛門新田
新松戸
旭町
幸谷
馬橋
馬橋駅
松戸市馬橋消防署
松戸東警察署
松戸市八ケ崎消防署
北松戸駅
千駄堀
金ケ作
常盤平
五香
五香駅
五香西
松戸市五香西消防署
松戸新田
松戸駅
松戸市役所
松戸警察署
松戸市中央消防署
和名ケ谷
東松戸
東松戸駅
松飛台
上矢切
下矢切
大橋
松戸市二十世紀の森消防署
北総鉄道北総線
秋山
松戸市東部消防署
高塚新田
0
500
1000
2500
5000m
1/50000

Matsudo - Sewage Works Infomation System

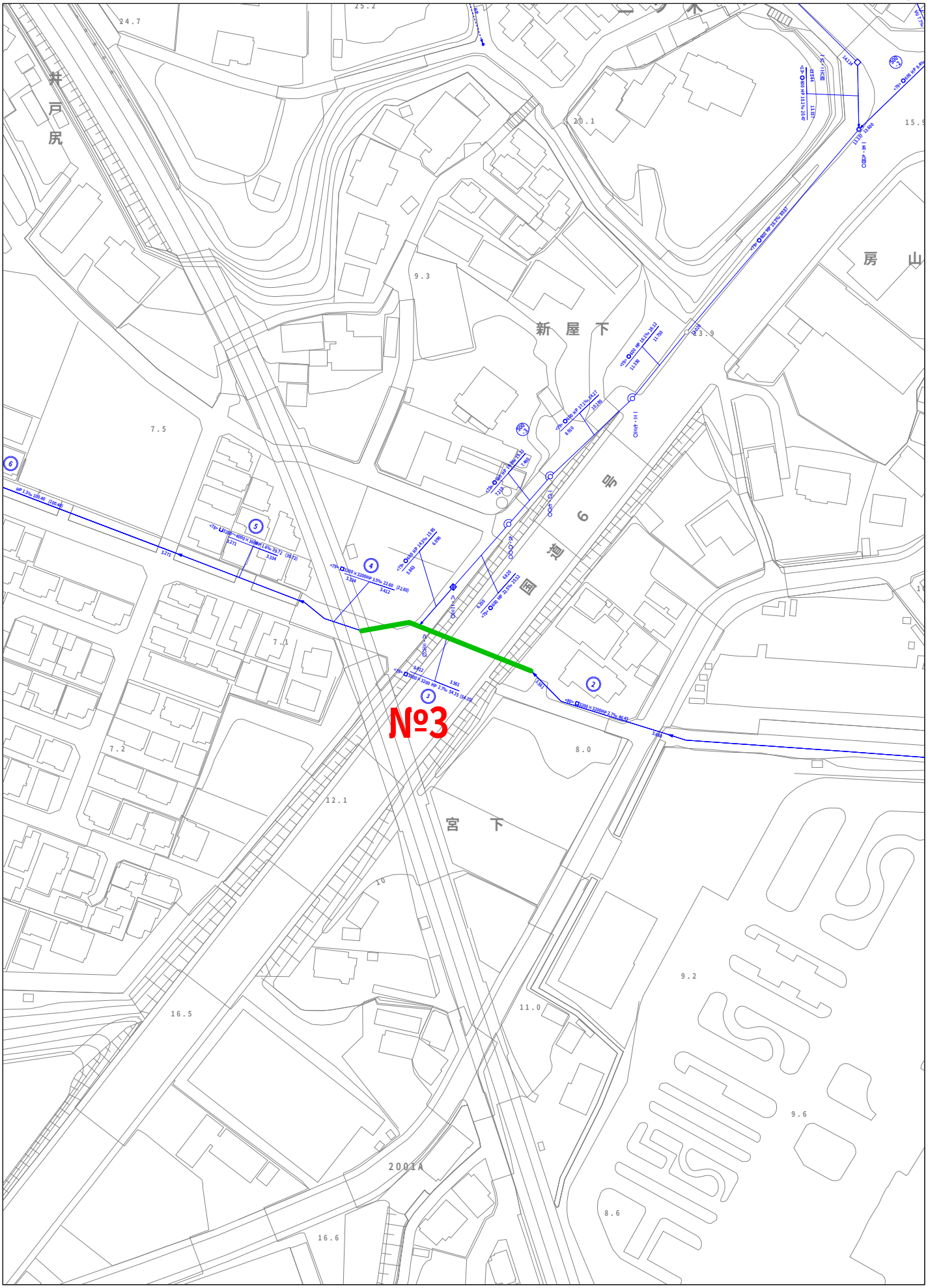
住宅地図
ページ番号 038-H-5



松戸市役所

0 10 20 50 100m
1/2500

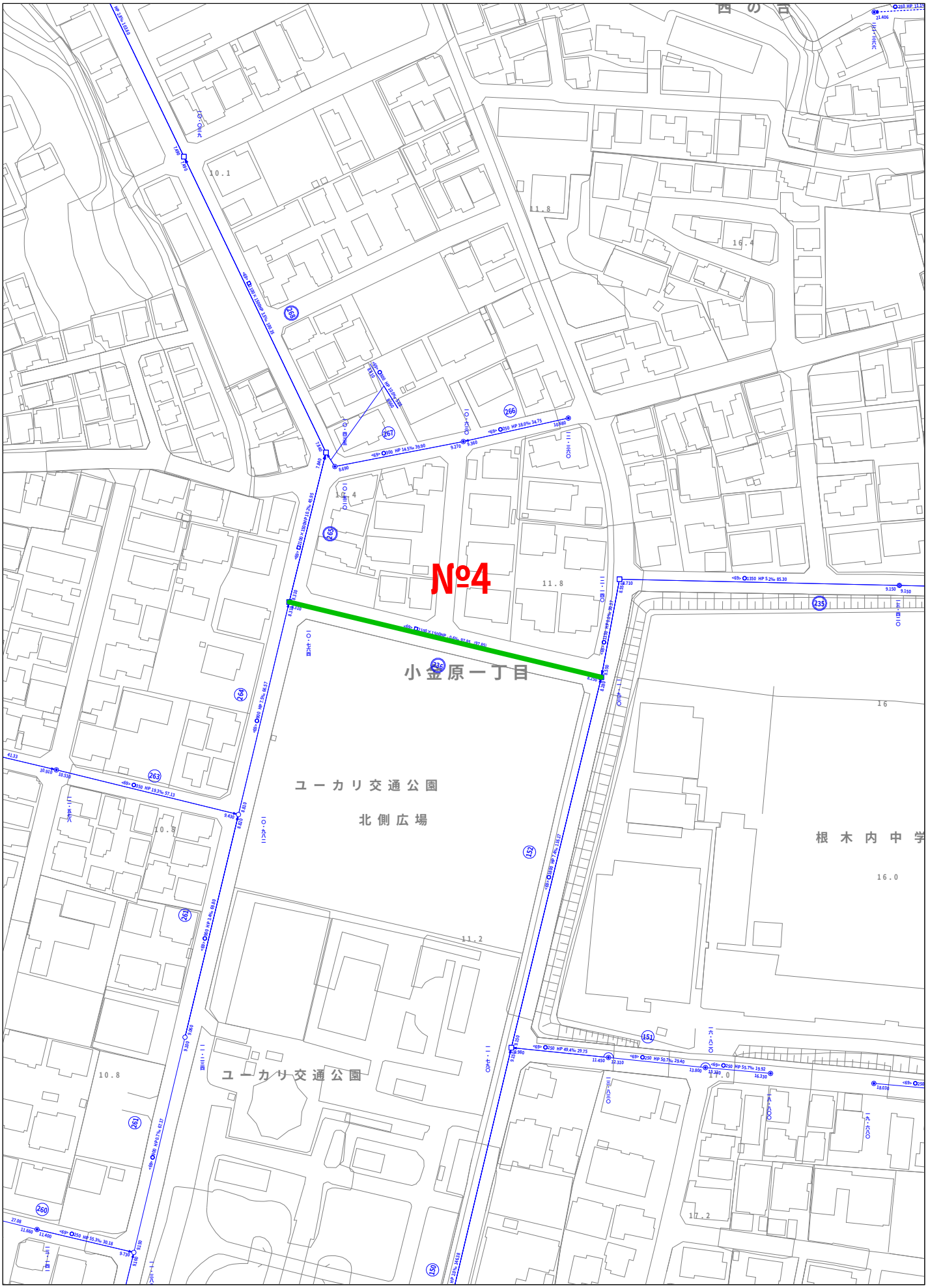
住宅地図
ページ番号 037-J-4

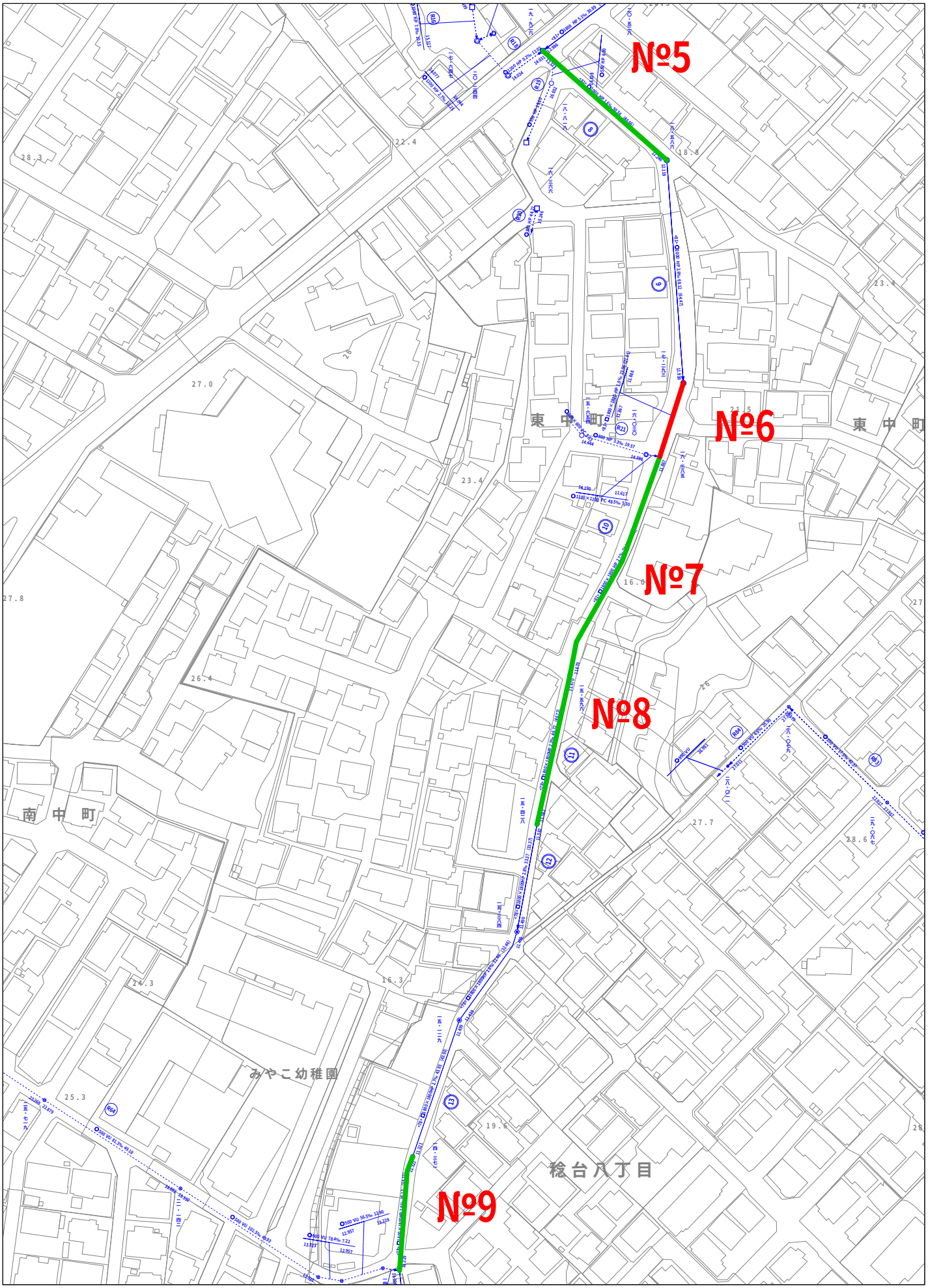


松戸市役所

0 10 20 50 100m

1/1500


№4
小金原一丁目
ユーカリ交通公園
北側広場
ユーカリ交通公園
根木内中学
10.1
11.8
16.4
11.4
10.9
11.2
10.8
16.0
17.0
17.2

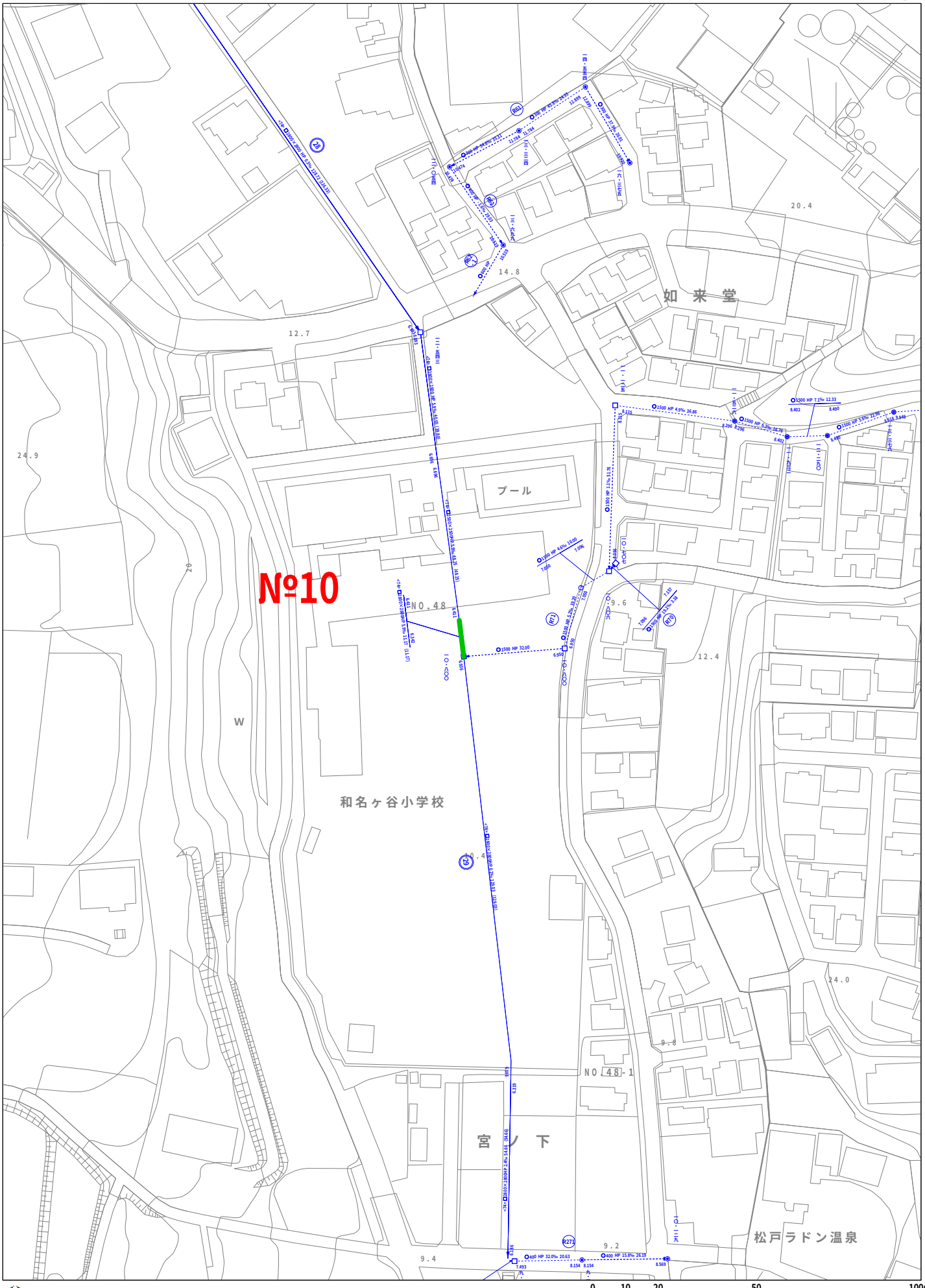


松戸市役所

0 10 20 50 100m

1/1500

住宅地図
ページ番号 143-C-5

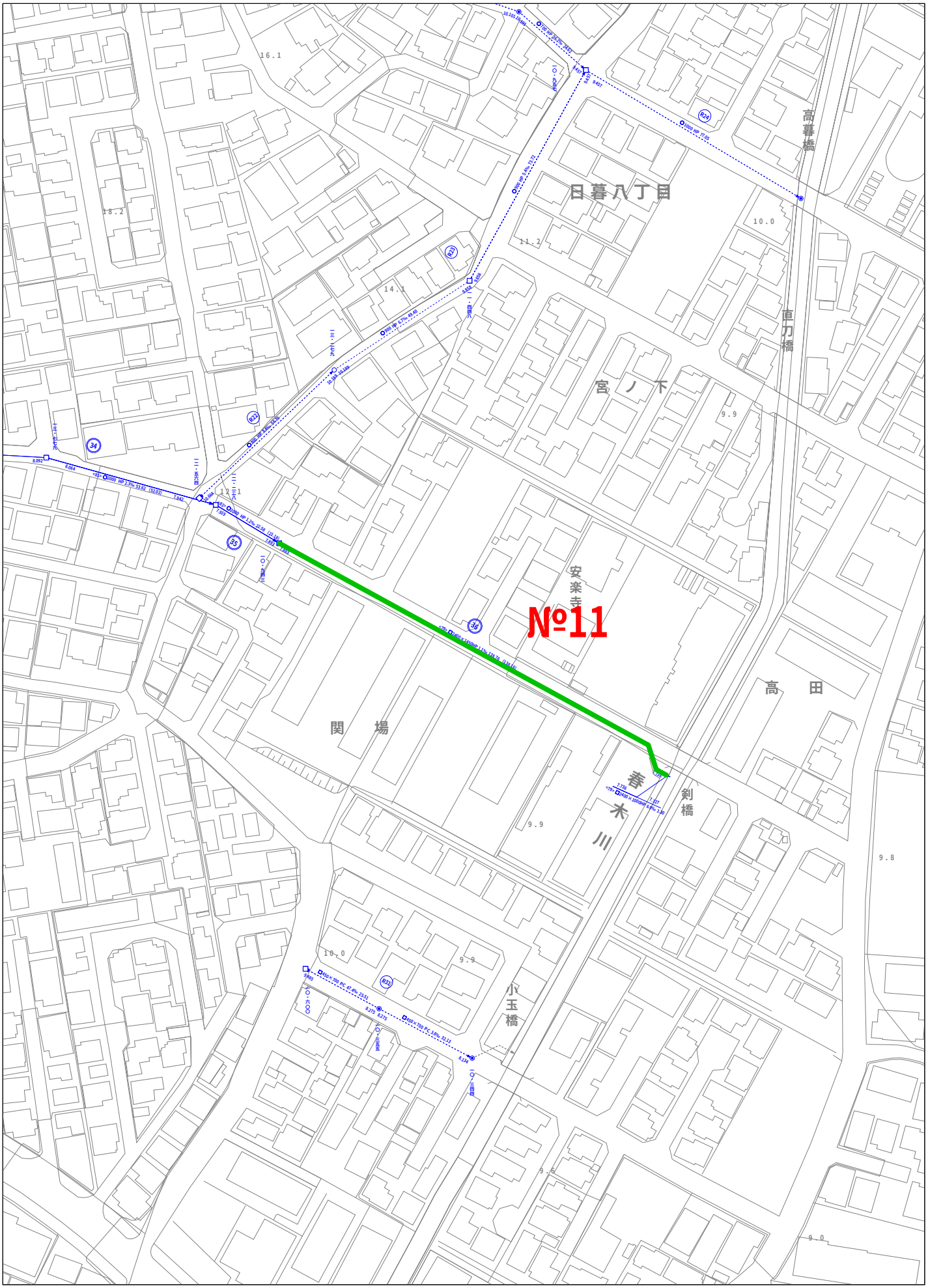


松戸市役所

0 10 20 50 100m

1/1500

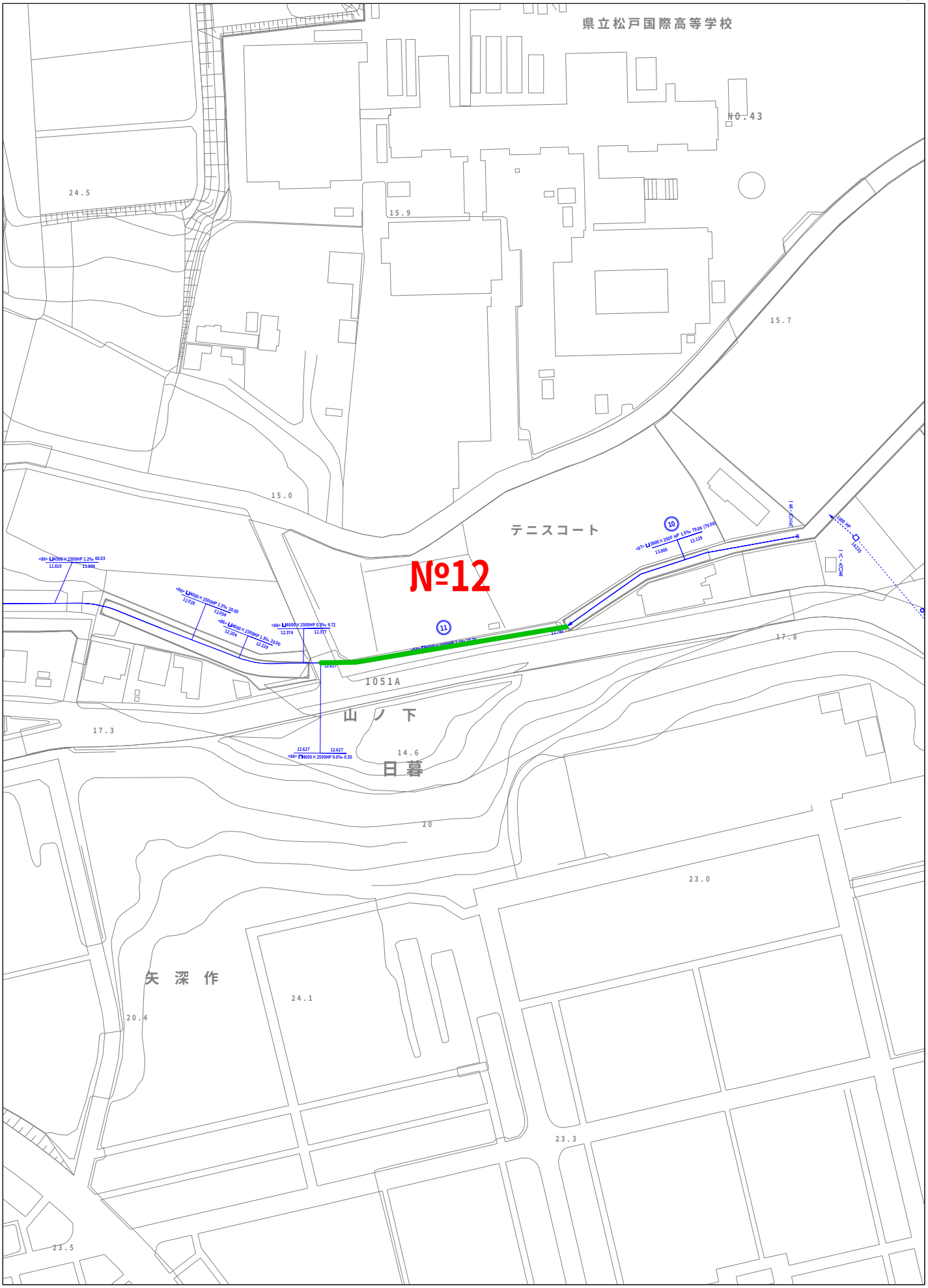
住宅地図
ページ番号 144-H-2



松戸市役所

0 10 20 50 100m

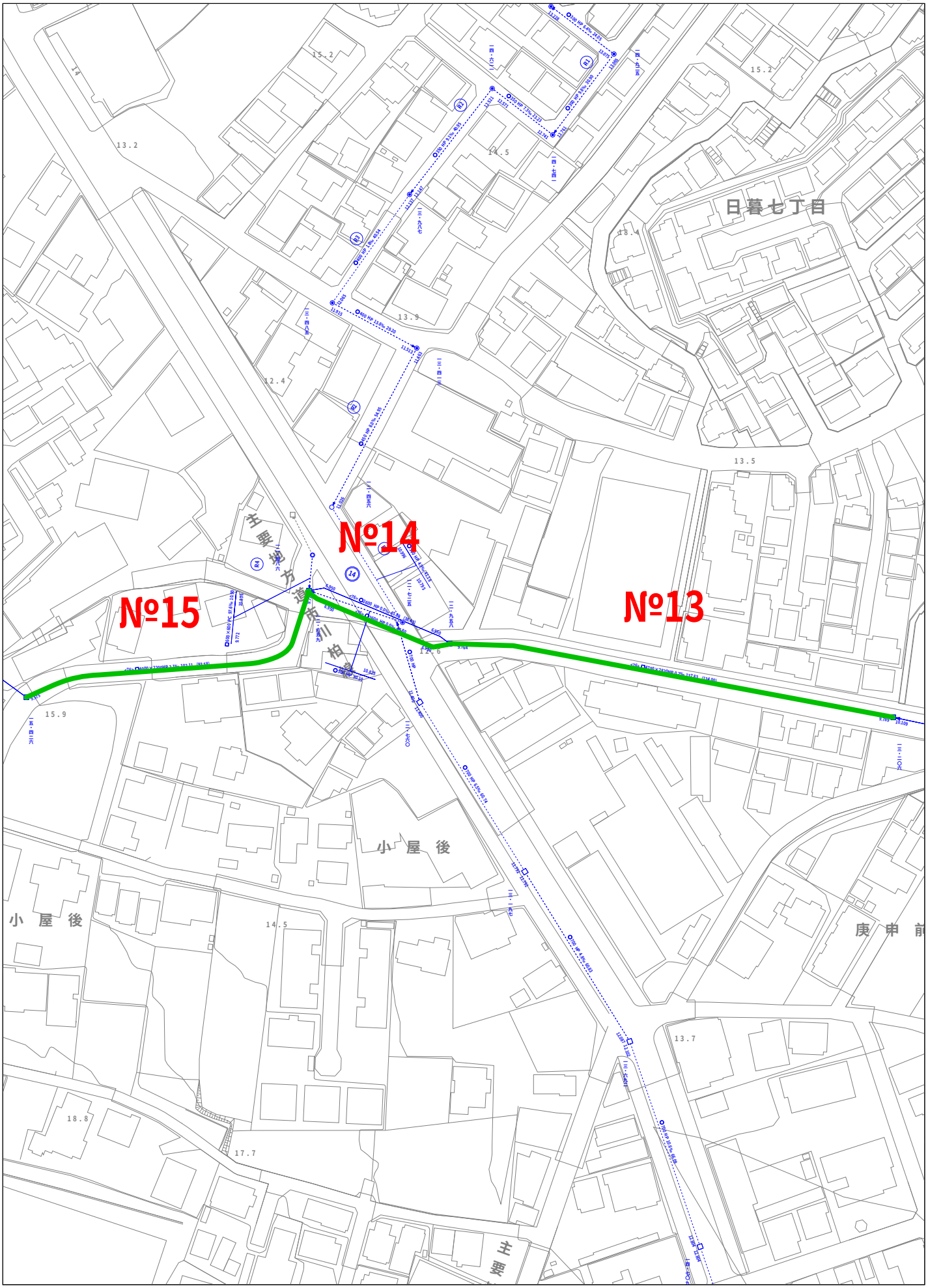
1/1500



0 10 20 50 100m

1/1500

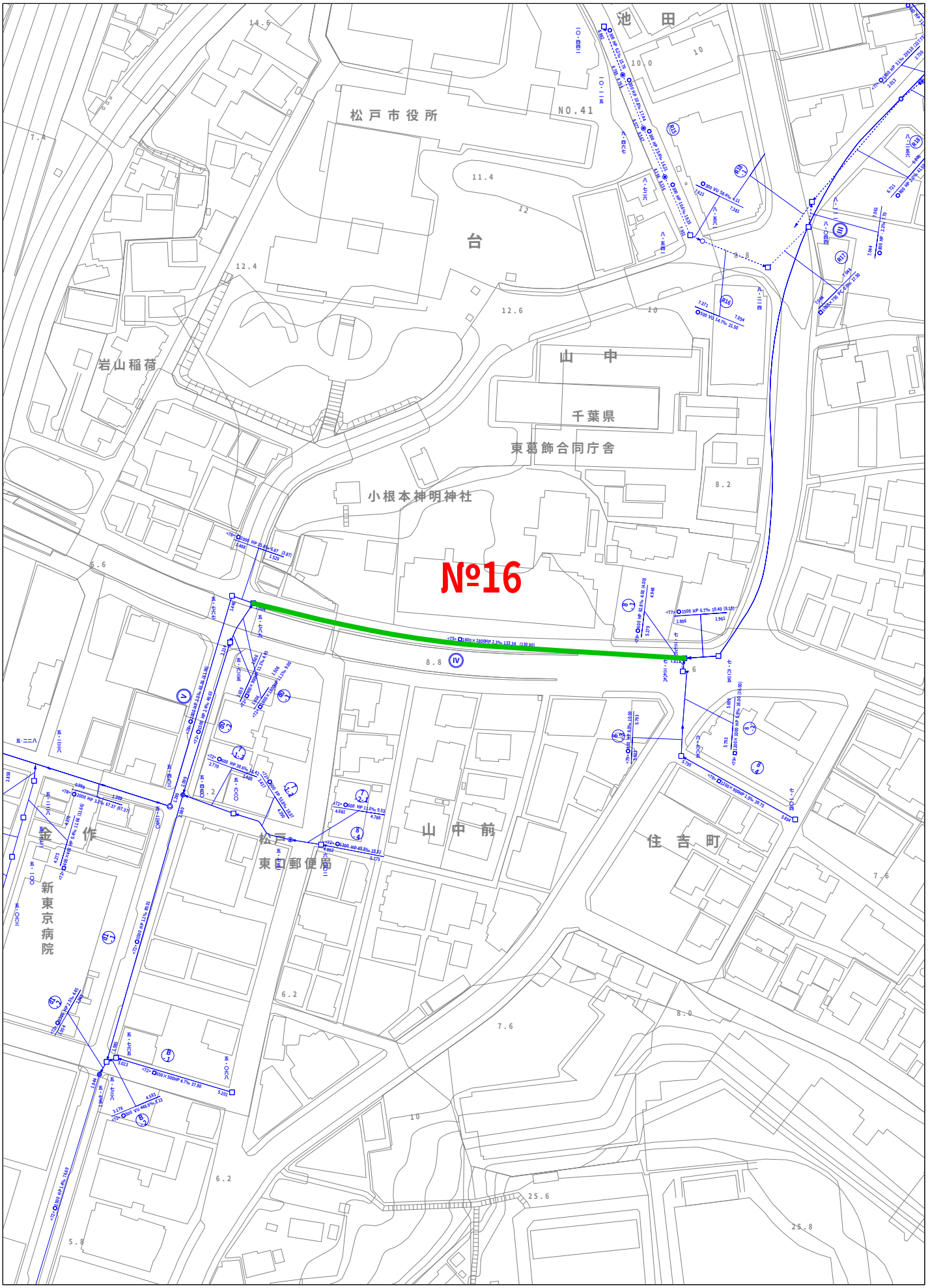
住宅地図
ページ番号 134-I-1



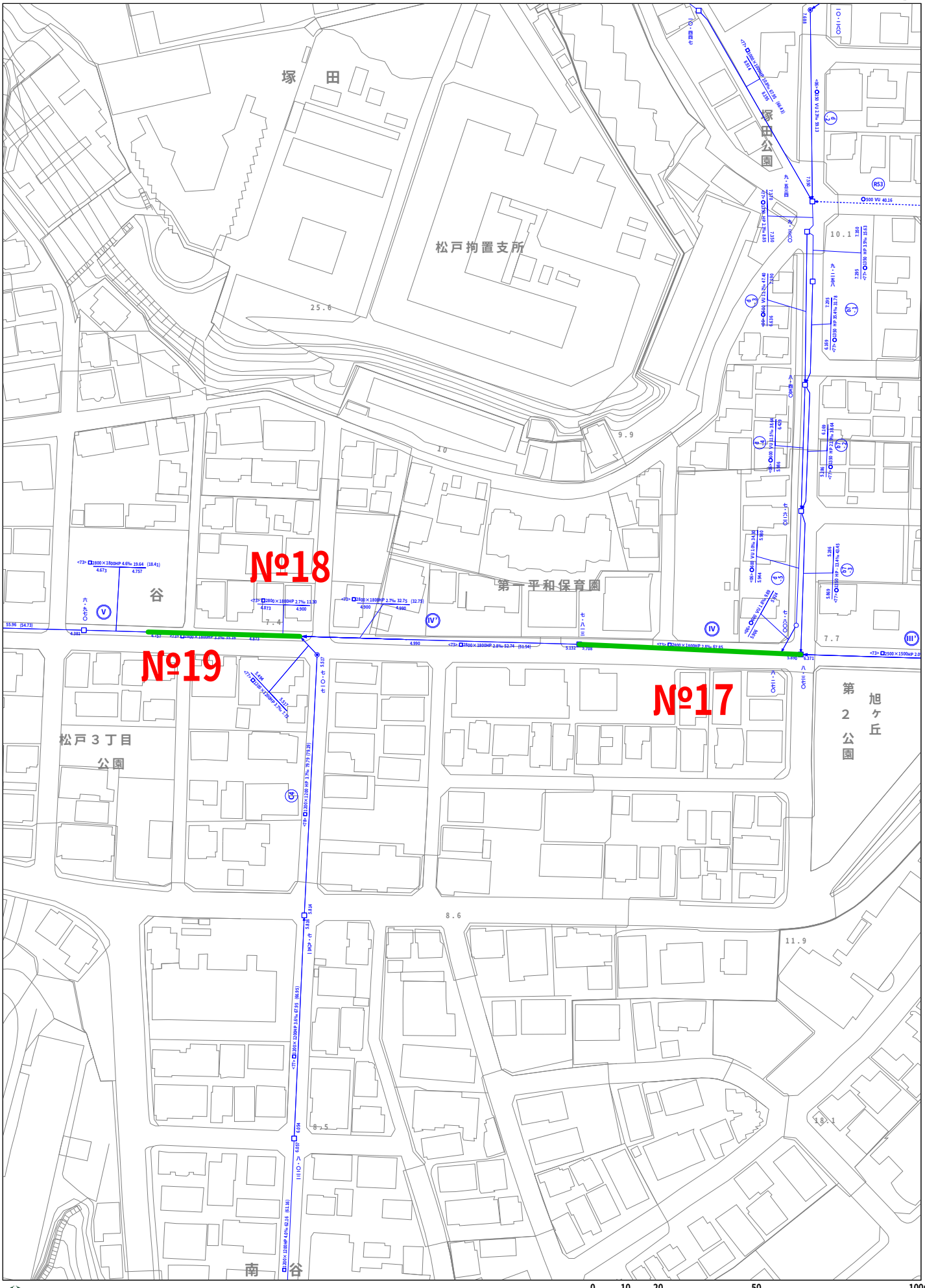
松戸市役所

0 10 20 50 100m

1/1500


池田
松戸市役所
NO.41
台
岩山稲荷
山中
千葉県
東葛飾合同庁舎
小根本神明神社
№16
金作
新東京病院
松戸東口郵便局
山中前
住吉町

住宅地図
ページ番号 141-B-4

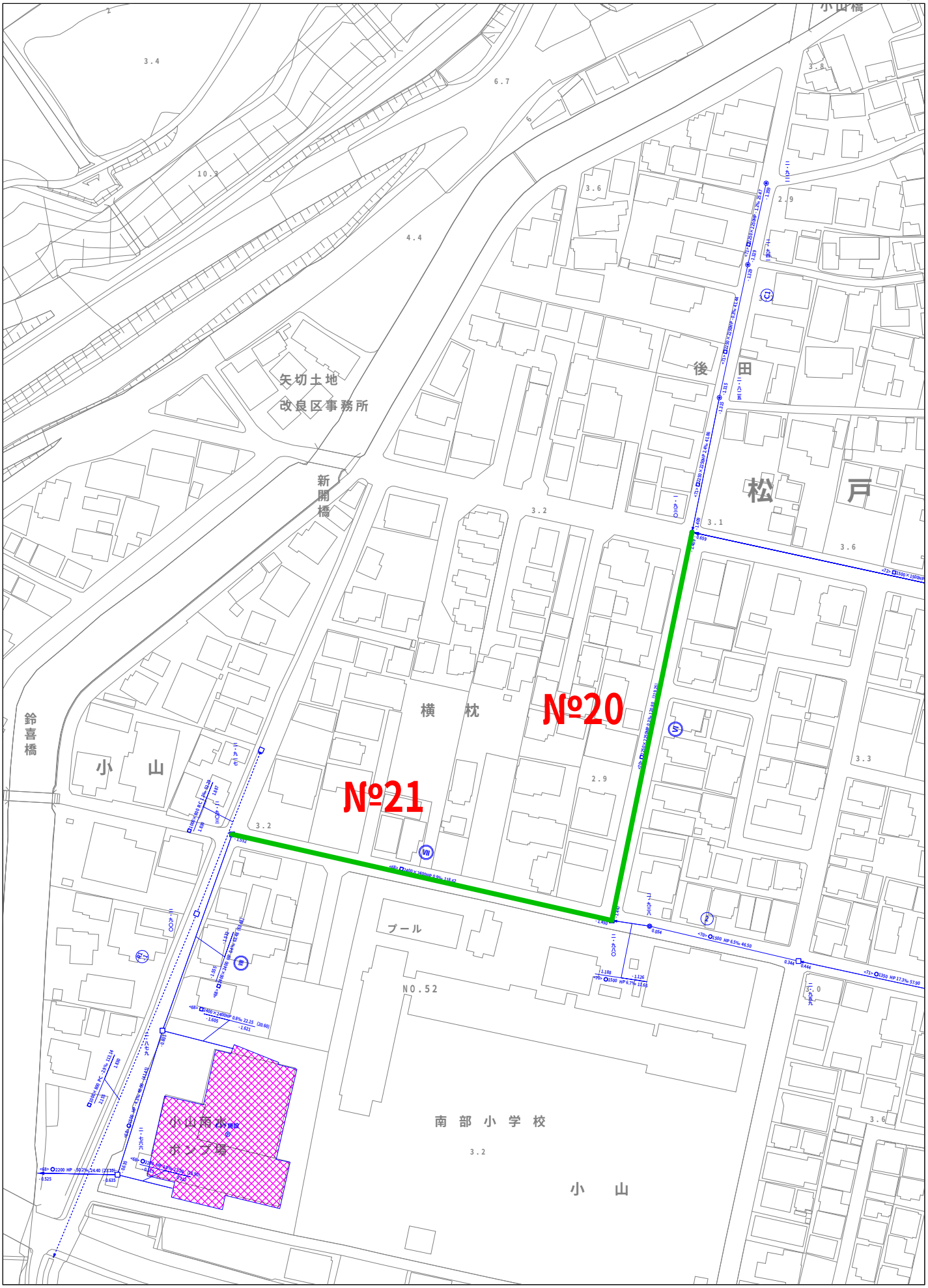


松戸市役所

0 10 20 50 100m

1/1500

住宅地図
ページ番号 151-G-3



松戸市役所

0 10 20 50 100m

1/1500

路面下空洞調査　数量表

	断面形状	管径（内法幅）	管径（内法高）	路線延長(m)	実長(m)	上流土被り(m)	下流土被り(m)
No.1	円形	3500		489.45	489.45	3.800	6.300
No.2	円形	3500		485.84	466.55	6.300	1.970
No.3	矩形暗渠	3200	3200	54.35	54.35	1.450	1.266
No.4	矩形暗渠	2100	1500	97.85	95.55	2.160	1.950
No.5	円形	2000		50.36	50.36	5.420	4.500
No.6	矩形暗渠	1800	1800	23.56	23.56	3.580	2.780
No.7	矩形暗渠	1800	1800	71.98	71.98	2.780	2.150
No.8	矩形暗渠	1800	1800	46.72	46.72	2.150	2.050
No.9	矩形暗渠	1800	1800	35.13	35.13	1.240	0.160
No.10	矩形暗渠	2800	2800	11.17	11.17	0.200	1.690
No.11	矩形暗渠	2400	1450	138.76	138.00	1.160	1.180
No.12	矩形暗渠	4000	2500	75.3	82.30	0.980	0.789
No.13	矩形暗渠	4700	2820	137.83	138.00	0.500	1.100
No.14	円形	2600		45.8	46.00	1.100	4.500
No.15	矩形暗渠	4000	2200	102.11	103.50	1.050	3.300
No.16	矩形暗渠	1800	1800	133.34	133.34	3.800	2.370
No.17	矩形暗渠	2800	1800	67.85	68.55	0.700	1.180
No.18	矩形暗渠	2800	1800	11.3	13.00	0.460	0.420
No.19	矩形暗渠	2800	1800	35.16	35.16	0.420	0.440
No.20	矩形暗渠	2250	2250	120.8	120.80	1.840	2.000
No.21	矩形暗渠	2400	2400	118.62	118.62	2.000	2.100

空洞調査[m] レーダ探査車0～1.5m	空洞調査[m] レーダ探査車1.5～3.0m
489.45	489.45
466.55	466.55
54.35	-
95.55	95.55
50.36	50.36
23.56	23.56
71.98	71.98
46.72	46.72
35.13	-
11.17	11.17
138.00	-
82.30	-
138.00	-
46.00	46.00
103.50	103.50
133.34	133.34
68.55	-
13.00	-
35.16	-
120.80	120.80
118.62	118.62

合計	2342.09	1777.6	m
	2.34	1.77	km

データ整理・解析延長 ※探査車の空洞調査総延長 2.34 km＋1.77 km=4.11 km	4.11	km

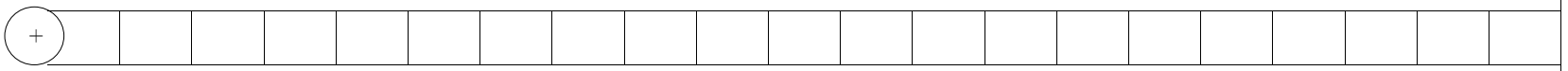
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 38-1

上流人孔番号 No. 22_1					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. 23_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
9-15	矢切蓋60用	7.0×5.1	7.30m	3.80m	22_1	HP	φ3500mm	489.45m	489.45m	489.45m	9-19	矢切蓋60用	10.0×10.0	9.53m	6.30m

人孔内点検
蓋製造年
1997年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水C
写真No. 1



人孔内点検
蓋製造年
1980年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水C
写真No. 1

継目部	継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	写真番号																					
	(内 容)		開始 3.5																			

管本数
【 46 本】

ソケット数
【 1 箇所】

本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	写真番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	(内 容)	破損 c 浸入水 c 3.5~13.9 10m	破損 c 浸入水 c 13.9~24.2 20m	破損 c 浸入水 c 24.2~33.8 30m	破損 c 浸入水 c 33.8~41.8 40m	破損 c 浸入水 c 41.8~51.7 50m	破損 c 浸入水 c 51.7~61.7 60m	破損 c 浸入水 c 61.7~71.4 70m	破損 c 浸入水 c 71.4~81.4 80m	破損 c 浸入水 c 81.4~91.7 90m	破損 c 浸入水 c 91.7~101.4 100m	破損 c 浸入水 c 101.4~113.3 110m	破損 c 浸入水 c 113.3~122.4 120m	破損 c 浸入水 c 122.4~132.9 130m	破損 c 浸入水 c 132.9~143.6 140m	破損 c 浸入水 c 143.6~154.2 150m	破損 c 浸入水 c 154.2~164.9 160m	破損 c 浸入水 c 164.9~175.4 170m	破損 c 浸入水 c 175.4~186.0 180m	破損 c 浸入水 c 186.0~196.4 190m	破損 c 浸入水 c 196.4~206.9 200m	破損 c 浸入水 c 206.9~217.4 210m

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ソケット部	写真番号																					
	(内 容)			点検口 31.8					点検口 81.0													

考察	

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部									40									40																	80		
本管部																																				
ソケット部																																				
計									40									40																	80		

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 38-2

上流人孔番号 No. 22_1										下流人孔番号 No. 23_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
9-15	矢切蓋60用	7.0×5.1	7.30m	3.80m	22_1	HP	φ3500mm	489.45m	489.45m	489.45m	9-19	矢切蓋60用	10.0×10.0	9.53m	6.30m

人孔内点検

蓋製造年 1997年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水C
写真No. 1

人孔内点検

蓋製造年 1980年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水C
写真No. 1

		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	
継目部	継目数																						
	写真番号																						
	(内 容)																						

管本数
【 46 本】

ソケット数
【 1 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

		22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
本管部	管本数	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
	写真番号	22	23	24	25			26	27				28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
	(内 容)	破損 c 浸入水 c 217.4~227.9 220m	破損 c 浸入水 c 227.9~238.4 230m	破損 c 浸入水 c 238.4~248.4 240m	破損 c 浸入水 c 248.4~258.7 250m	260m	270m	破損 c 浸入水 c 279.2~289.3 280m	破損 c 浸入水 c 289.3~299.5 290m	300m	310m	320m 330m	破損 c 浸入水 c 331.3~341.6 340m	破損 c 浸入水 c 341.6~352.1 350m	破損 c 浸入水 c 352.1~362.7 360m	破損 c 浸入水 c 362.7~372.8 370m	破損 c 浸入水 c 372.8~382.7 380m	破損 c 浸入水 c 382.7~392.5 390m	破損 c 浸入水 c 392.5~403.1 400m	破損 c 浸入水 c 403.1~413.5 410m	破損 c 浸入水 c 413.5~423.7 420m	破損 c 浸入水 c 423.7~433.3 430m
ソケット部	写真番号																					
	(内 容)																					

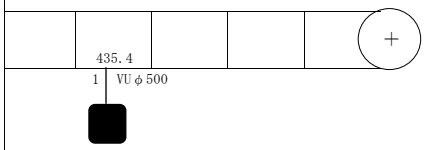
考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部									40									40																	80		
本管部																																				
ソケット部																																				
計									40									40																	80		

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 38-3

上流人孔番号 No. 22_1										下流人孔番号 No. 23_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
9-15	矢切蓋60用	7.0×5.1	7.30m	3.80m	22_1	HP	φ3500mm	489.45m	489.45m	489.45m	9-19	矢切蓋60用	10.0×10.0	9.53m	6.30m
人孔内点検															人孔内点検
蓋製造年 1997年 (腐食を含む欠損/全体) 直壁浸入水C 写真No. 1															蓋製造年 1980年 (腐食を含む欠損/全体) 直壁浸入水C 写真No. 1



継目部	継目数	42	43	44	45	管口																									
	写真番号																														
	(内 容)					終了 484.45																									
本管部	管本数	43		44	45	46																									
	写真番号	38		39	40																										
	(内 容)	破損 c 浸入水 c 433.3~444.2 440m		破損 c 浸入水 c 444.2~454.1 450m	破損 c 浸入水 c 454.1~464.8 460m	470m																									
ソケット部	写真番号																														
	(内 容)																														

管本数 【 46 本】

ソケット数 【 1 箇所】

ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

ダイジェスト ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部									40									40																	80		
本管部																																				
ソケット部																																				
計									40									40																	80		

本 管 用 調 査 記 録 表

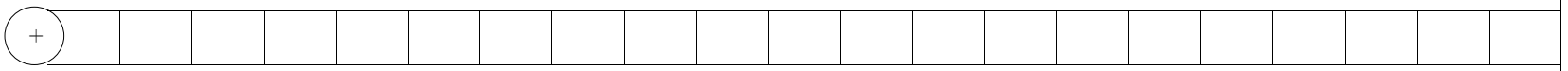
No. 39-1

上流人孔番号 No. 23_1					下流人孔番号 No. 1_1									
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
9-19	その他	10.0×10.0	9.53m	6.30m	23_1	HP	φ3500mm	485.84m	466.55m	466.55m	9-13	その他	8.1×7.5	5.77m	1.97m

人孔内点検

蓋製造年
1980年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水C
写真No. 1



人孔内点検

蓋製造年
1980年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁破損C
写真No. 1
直壁浸入水C
写真No. 2
インバート欠損B
写真No. 3
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 4

管本数
【 45 本】

ソケット数
【 0 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

継目部

継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
写真番号																					
(内 容)	開始 5.0																				

本管部

管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
写真番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
(内 容)	破損 c 浸入水 c 5.0~14.5 10m	破損 c 浸入水 c 14.5~24.9 20m	破損 c 浸入水 c 24.9~34.6 30m	破損 c 浸入水 c 34.6~45.2 40m	破損 c 浸入水 c 45.2~55.8 50m	破損 c 浸入水 c 55.8~66.5 60m	破損 c 浸入水 c 66.5~77.3 70m	破損 c 浸入水 c 77.3~88.6 80m	破損 c 浸入水 c 88.6~98.3 90m	破損 c 浸入水 c 98.3~108.8 100m	破損 c 浸入水 c 108.8~119.4 110m	破損 c 浸入水 c 119.4~129.9 120m	破損 c 浸入水 c 129.9~139.9 130m	破損 c 浸入水 c 139.9~149.5 140m	破損 c 浸入水 c 149.5~158.3 150m	破損 c 浸入水 c 158.3~168.6 160m	破損 c 浸入水 c 168.6~178.3 170m	破損 c 浸入水 c 178.3~188.4 180m	破損 c 浸入水 c 188.4~198.8 190m	破損 c 浸入水 c 198.8~209.1 200m	破損 c 浸入水 c 209.1~219.1 210m

ソケット部

写真番号																					
(内 容)																					

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部									45									45																	90		
本管部																																				
ソケット部																																				
計									45									45																	90		

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 39-2

上流人孔番号 No. 23_1						下流人孔番号 No. 1_1									
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
9-19	その他	10.0×10.0	9.53m	6.30m	23_1	HP	φ3500mm	485.84m	466.55m	466.55m	9-13	その他	8.1×7.5	5.77m	1.97m

人孔内点検

蓋製造年
1980年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水C
写真No. 1

人孔内点検

蓋製造年
1980年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁破損C
写真No. 1
直壁浸入水C
写真No. 2
インバート欠損B
写真No. 3
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 4

継目部	継目数	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41		
	写真番号																							
	(内 容)																							
本管部	管本数	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42		
	写真番号	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42		
	(内 容)	破損 c 浸入水 c 219.1~229.4 220m	破損 c 浸入水 c 229.4~240.0 230m 240m	破損 c 浸入水 c 240.0~250.7 250m	破損 c 浸入水 c 250.7~261.2 260m	破損 c 浸入水 c 261.2~271.3 270m	破損 c 浸入水 c 271.3~282.0 280m	破損 c 浸入水 c 282.0~291.0 290m	破損 c 浸入水 c 291.0~301.0 300m	破損 c 浸入水 c 301.0~311.5 310m	破損 c 浸入水 c 311.5~322.2 320m	破損 c 浸入水 c 322.2~332.8 330m	破損 c 浸入水 c 332.8~343.4 340m	破損 c 浸入水 c 343.4~354.0 350m	破損 c 浸入水 c 354.0~364.5 360m	破損 c 浸入水 c 364.5~375.1 370m	破損 c 浸入水 c 375.1~385.8 380m	破損 c 浸入水 c 385.8~396.2 390m	破損 c 浸入水 c 396.2~406.8 400m	破損 c 浸入水 c 406.8~417.4 410m	破損 c 浸入水 c 417.4~428.1 420m	破損 c 浸入水 c 428.1~438.1 430m		
ソケット部	写真番号																							
	(内 容)																							

管本数
【 45 本】

ソケット数
【 0 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部									45									45																	90		
本管部																																				
ソケット部																																				
計									45									45																	90		

本 管 用 調 査 記 録 表

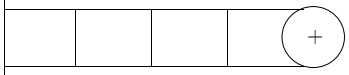
No. 39-3

上流人孔番号 No. 23_1										下流人孔番号 No. 1_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
9-19	その他	10.0×10.0	9.53m	6.30m	23_1	HP	φ3500mm	485.84m	466.55m	466.55m	9-13	その他	8.1×7.5	5.77m	1.97m

人孔内点検

蓋製造年
1980年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水C
写真No. 1



人孔内点検

蓋製造年
1980年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁破損C
写真No. 1
直壁浸入水C
写真No. 2
インバート欠損B
写真No. 3
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 4

継目部	継目数	42	43	44	管口																					
	写真番号																									
	(内 容)				終了 462.5																					
本管部	管本数	43		44	45																					
	写真番号	43		44	45																					
	(内 容)	破損 c 浸入水 c 438.1~446.4 440m		破損 c 浸入水 c 446.4~454.0 450m	破損 c 浸入水 c 454.0~462.5 460m																					
ソケット部	写真番号																									
	(内 容)																									

管本数
【 45 本】

ソケット数
【 0 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部									45									45																	90		
本管部																																				
ソケット部																																				
計									45									45																	90		

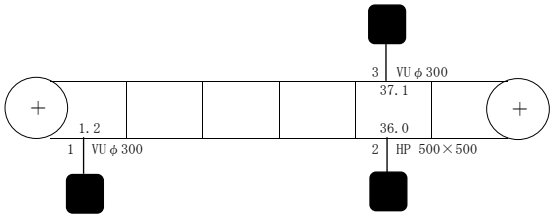
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 40

上流人孔番号 No. 3_1					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. 4_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
9-13	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	4.65m	1.45m	3-1	HP	3200×3200	54.35m	54.35m	54.35m	9-13	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	2.51m	－

人孔内点検
蓋製造年
不明
（腐食を含む欠損/全体）

直壁クラックA
写真No.1
直壁木の根C
写真No.2
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No.3



人孔内点検
蓋製造年
1981年
（腐食を含む欠損/全体）

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No.1

継目部

継目数	管口	1	2	3	4	5	管口
写真番号					1		
（内 容）	開始 0.0				破損b 700×400 34.5		終了 54.35

本管部

管本数	1	2	3	4	5	6
写真番号						
（内 容）		10m	20m	30m	40m	

ソケット部

写真番号																									
（内 容）																									

管本数
【 6 本】

ソケット数
【 3 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

異状箇所＼項目	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部								1																											1		
本管部																																				
ソケット部																																				
計								1																											1		

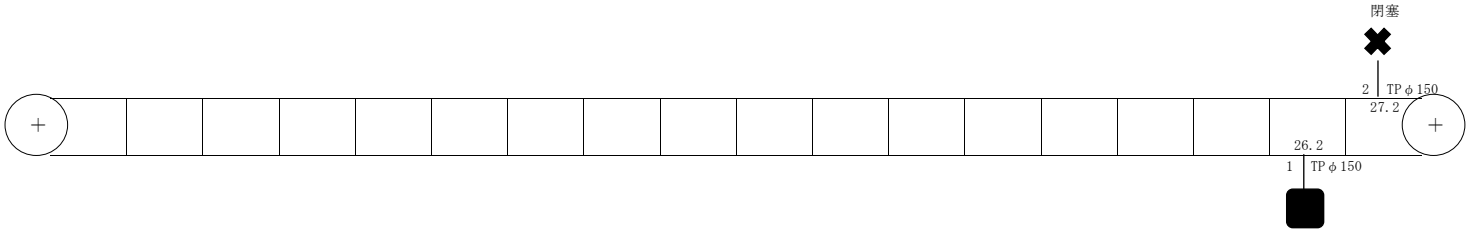
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 42-1

上流人孔番号 No. 236_1					下流人孔番号 No. 236_2									
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
10-1	その他	2.1×2.1	3.66m	2.16m	236-1	HP	2100×1500	97.85m	29.15m	29.15m	9-5	旧鉄蓋60用	3.2×4.25	3.66m	1.95m

人孔内点検
蓋製造年
1979年
(腐食を含む欠損/全体)

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 1



人孔内点検
蓋製造年
1979年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁腐食A
写真No. 1
耐荷重不明
浮上飛散防止A
転落落下防止A
写真No. 2

管本数 【 18 本】

ソケット数 【 2 箇所】

ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

ダイジェスト ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

継目部																								
継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	管口					
写真番号		1	2				3	4						5	6		7							
(内 容)	開始 1.05	浸入水c 2.0	浸入水c 4.1				浸入水c 10.1	浸入水c 11.7						浸入水c 20.9	浸入水c 22.4		浸入水c 25.4		終了 27.55					

本管部																								
管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18						
写真番号																								
(内 容)						10m							20m											

ソケット部																								
写真番号																	8	9						
(内 容)																	接合不良c 26.2	接合不良c 閉塞 27.2						

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		7																	7	その他、接合不良c
本管部																																				
ソケット部																																	2		2	
計																		7															2		9	

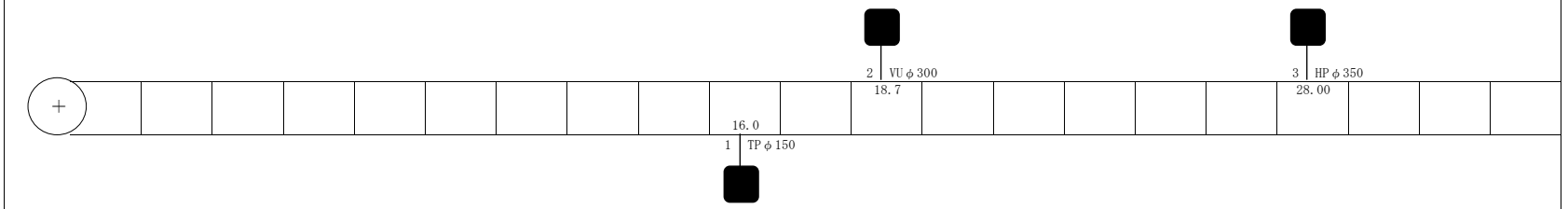
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 42-2-1

上流人孔番号 No. 263_2										下流人孔番号 No. 265_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
10-1	旧鉄蓋60用	3.2×4.25	3.66m	1.95m	236-2	HP	2100×1500	0.00m	66.40m	66.40m	9-5	矢切蓋60用	BOXカルバート	2.43m	0.93m

人孔内点検
蓋製造年
1979年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁腐食A
写真No. 1
耐荷重不明
浮上飛散防止A
転落落下防止A
写真No. 2



人孔内点検
蓋製造年
2004年
(腐食を含む欠損/全体)

継目部

継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
写真番号										2											
(内 容)	開始 1.30									浸入水c 15.0											

本管部

管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
写真番号	1																				
(内 容)	土砂堆積 (T) 0.60m					10m							20m					30m			

ソケット部

写真番号										3								4			
(内 容)										接合不良c 16.0								接合不良a 28.0			

管本数
【 44 本】

ソケット数
【 7 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		5																	5	その他、接合不良a・c
本管部																																					
ソケット部																															1		4	1		4	
計																		5													1		4	1		9	

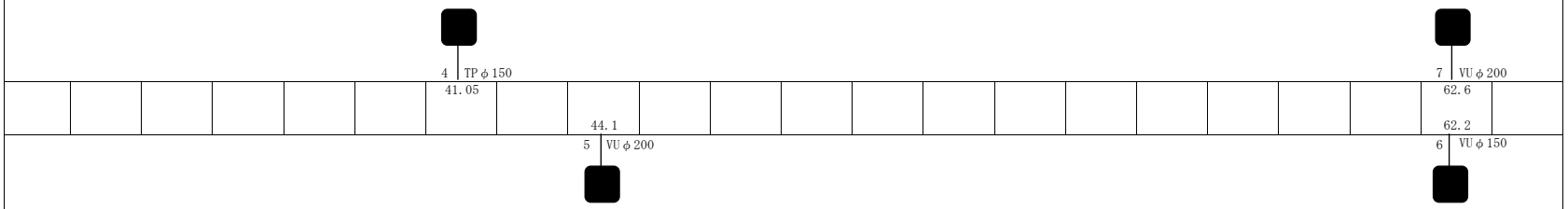
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 42-2-2

上流人孔番号 No. 263_2										下流人孔番号 No. 265_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
10-1	旧鉄蓋60用	3.2×4.25	3.66m	1.95m	236-2	HP	2100×1500	0.00m	66.40m	66.40m	9-5	矢切蓋60用	BOXカルバート	2.43m	0.93m

人孔内点検
蓋製造年
1979年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁腐食A
写真No. 1
耐荷重不明
浮上飛散防止A
転落落下防止A
写真No. 2



人孔内点検
蓋製造年
2004年
(腐食を含む欠損/全体)

継目部	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
写真番号																	6	7	8	9	
(内 容)																	浸入水c 57.25	浸入水c 58.75	浸入水c 60.15	浸入水c 61.70	

本管部	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
管本数																					
写真番号																					
(内 容)						40m						50m						60m			

ソケット部	写真番号	(内 容)
	5	接合不良c 41.05
	10・11	接合不良c 62.2 接合不良c 62.6

管本数
【 44 本】

ソケット数
【 7 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食 A	B	C	上下方向のたるみ A	B	C	管の破損 a	b	c	管のクラック a	b	c	管の継手ズレ a	b	c	浸入水 a	b	c	取付管突出し a	b	c	油脂付着 a	b	c	樹木根侵入 a	b	c	モルタル付着 a	b	c	その他 a	b	c	計 A・a	B・b	C・c
継目部																		5																		5
本管部																																				
ソケット部																															1		4	1		4
計																		5													1		4	1		9

備考: その他、接合不良a・c

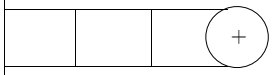
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 42-2-3

上流人孔番号 No. 263_2											下流人孔番号 No. 265_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
10-1	旧鉄蓋60用	3.2×4.25	3.66m	1.95m	236-2	HP	2100×1500	0.00m	66.40m	66.40m	9-5	矢切蓋60用	BOXカルバート	2.43m	0.93m

人孔内点検
蓋製造年
1979年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁腐食A
写真No. 1
耐荷重不明
浮上飛散防止A
転落落下防止A
写真No. 2



人孔内点検
蓋製造年
2004年
(腐食を含む欠損/全体)

継目部	継目数	42	43	管口																						
	写真番号																									
	(内 容)			終了 66.4																						
本管部	管本数	43	44																							
	写真番号																									
	(内 容)																									
ソケット部	写真番号																									
	(内 容)																									

管本数
【 44 本】

ソケット数
【 7 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		5																	5	その他、接合不良a・c
本管部																																					
ソケット部																															1		4	1		4	
計																		5													1		4	1		9	

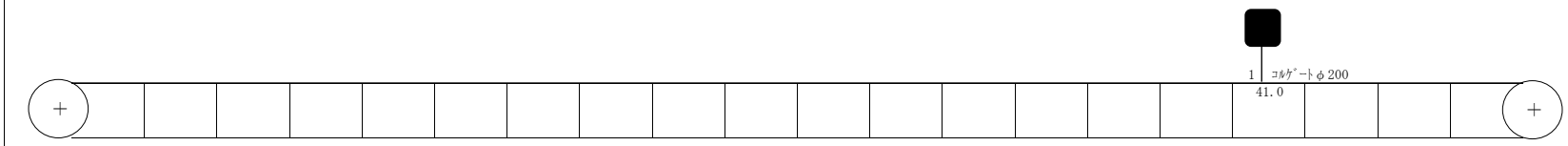
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 80

上流人孔番号 No. 8_1					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. 9_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
19-21	旧鉄蓋60用	4.0×4.0	7.42m	5.42m	8-1	HP	φ2000mm	50.36m	50.36m	50.36m	19-21	旧鉄蓋60用	円形3400	6.50m	4.50m

人孔内点検
蓋製造年
1982年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁腐食B
写真No.1
耐荷重不明
浮上飛散防止A
転落落下防止A
写真No.2



人孔内点検
蓋製造年
1982年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水C
写真No.1
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No.2

継目部

継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	管口
写真番号	1																				
(内 容)	開始 2.0 浸入水a 破損b 200×70mm 2.0																				終了 48.66

管本数
【 20 本】

ソケット数
【 1 箇所】

本管部

管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
写真番号																			2	
(内 容)				10m				20m				30m				40m			浸入水a 破損b 20×20mm 47.0	

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ソケット部

写真番号																				
(内 容)																				

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部								1								1																		1	1		
本管部								1								1																		1	1		
ソケット部																																				
計								2								2																		2	2		

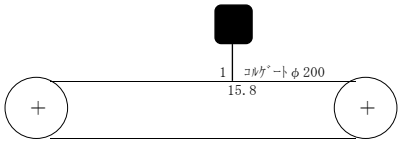
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 50

上流人孔番号 No. 10_1					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. 10_2				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
19-21	旧鉄蓋60用	円形3800	5.38m	3.58m	10-1	HP	1800×1800	23.56m	23.56m	23.56m	19-21	矢切蓋60用	BOXカルバート	4.58m	2.78m

人孔内点検
蓋製造年
1982年
(腐食を含む欠損/全体)

斜壁腐食A
写真No.1
直壁浸入水B
写真No.2
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No.3



人孔内点検
蓋製造年
2017年
(腐食を含む欠損/全体)

転落落下防止A
写真No.1

継目部	継目数	管口		管口																					
	写真番号																								
	(内 容)	開始 1.9		終了 23.56																					
本管部	管本数	1																							
	写真番号	1					2																		
	(内 容)	浸入水 c 3.1	10m	20m	浸入水 b 20.6																				
ソケット部	写真番号																								
	(内 容)																								

管本数
【 1 本】

ソケット数
【 1 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																																				
本管部																	1	1																	1	1	
ソケット部																																				
計																	1	1																	1	1	

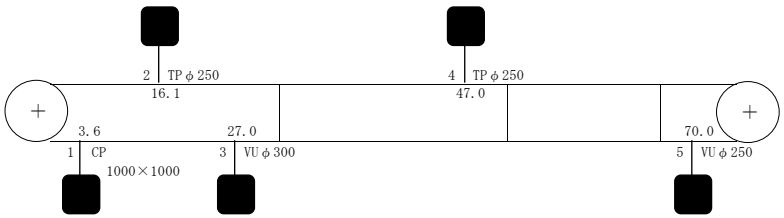
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 51

上流人孔番号 No. 10_2					下流人孔番号 No. 11_1									
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
19-21	矢切蓋60用	BOXカルバート	4.58m	2.78m	10-2	HP	1800×1800	71.98m	71.98m	71.98m	19-21	矢切蓋60用	BOXカルバート	3.95m	2.15m

人孔内点検
蓋製造年
2017年
(腐食を含む欠損/全体)

転落落下防止A
写真No. 1



人孔内点検
蓋製造年
2017年
(腐食を含む欠損/全体)

転落落下防止A
写真No. 1

継目部

継目数	管口	1	2	3	4
写真番号		1	2	4	
(内容)	開始 0.0	浸入水c 27.0	浸入水c 57.6	浸入水c 65.7	終了 71.98

管本数
【 4 本】

ソケット数
【 5 箇所】

本管部

管本数	1	2	3	4
写真番号			3	
(内容)	10m 20m	30m 40m 50m	60m 浸入水c 62.0～63.0	70m

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ソケット部

写真番号	
(内容)	

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食 A	管の腐食 B	管の腐食 C	上下方向のたるみ A	上下方向のたるみ B	上下方向のたるみ C	管の破損 a	管の破損 b	管の破損 c	管のクラック a	管のクラック b	管のクラック c	管の継手ズレ a	管の継手ズレ b	管の継手ズレ c	浸入水 a	浸入水 b	浸入水 c	取付管突出し a	取付管突出し b	取付管突出し c	油脂付着 a	油脂付着 b	油脂付着 c	樹木根侵入 a	樹木根侵入 b	樹木根侵入 c	モルタル付着 a	モルタル付着 b	モルタル付着 c	その他 a	その他 b	その他 c	計 A・a	計 B・b	計 C・c	備考
継目部																		3																	3	
本管部																		1																	1	
ソケット部																																				
計																		4																	4	

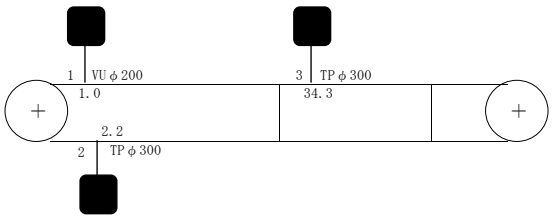
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 52

上流人孔番号 No. 11_1											下流人孔番号 No. 12_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
19-21	矢切蓋60用	BOXカルバート	3.95m	2.15m	11-1	HP	1800×1800	46.72m	46.72m	46.72m	25-1	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	3.85m	2.05m

人孔内点検
蓋製造年
2017年
(腐食を含む欠損/全体)

転落落下防止A
写真No. 1



人孔内点検
蓋製造年
1978年
(腐食を含む欠損/全体)

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 1

継目部	継目数	管口	1			2			3															
	写真番号		1			2																		
	(内 容)	0.0	浸入水 c 28.5			浸入水 c 44.8			終了 46.72															
本管部	管本数	1				2			3															
	写真番号																							
	(内 容)	10m 20m				30m 40m																		
ソケット部	写真番号																							
	(内 容)																							

管本数
【 3 本】

ソケット数
【 3 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		2																	2		
本管部																																				
ソケット部																																				
計																		2																	2		

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 56-1

上流人孔番号 No. 13_3														下流人孔番号 No. 14_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
25-1	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	3.04m	1.24m	13-3	HP	1800×1800	35.13m	35.13m	35.13m	25-1	その他	吐出口	-	-

人孔内点検

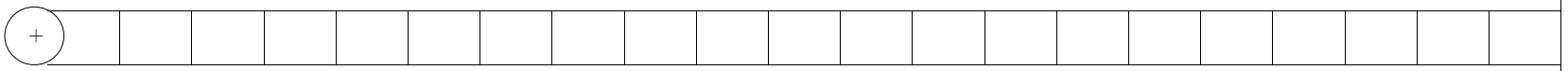
蓋製造年
1975年
(腐食を含む欠損/全体)

調整部破損A
写真No.1
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No.2

人孔内点検

蓋製造年

(腐食を含む欠損/全体)



継目部	継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	写真番号			1				2			3				4	5			6				
	(内 容)	開始 0.0		浸入水c 1.9				破損a 浸入水b 5.8			浸入水b 8.9				浸入水c 13.0	浸入水c 14.0			浸入水c 17.0				

本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	写真番号																					
	(内 容)										10m										20m	

ソケット部	写真番号																					
	(内 容)																					

管本数
【 35 本】

ソケット数
【 5 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

異状箇所＼項目	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部							1										2	4																1	2	4	
本管部																																				
ソケット部																																				
計							1										2	4																1	2	4	

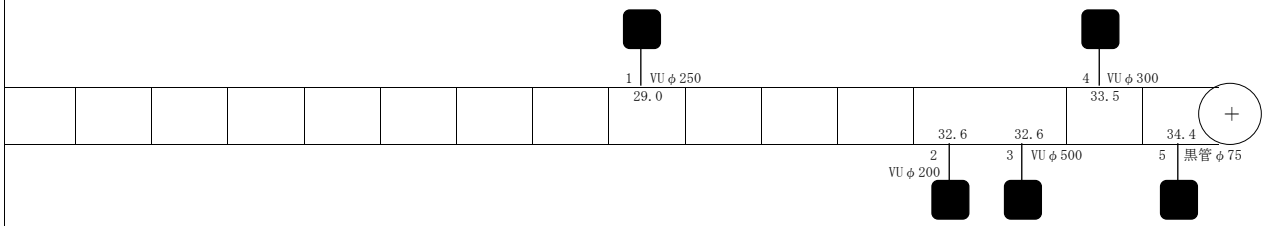
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 56-2

上流人孔番号 No. 13_3											下流人孔番号 No. 14_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
25-1	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	3.04m	1.24m	13-3	HP	1800×1800	35.13m	35.13m	35.13m	25-1	その他	吐出口	－	－

人孔内点検
蓋製造年
1975年
（腐食を含む欠損/全体）

調整部破損A
写真No. 1
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 2



人孔内点検
蓋製造年
（腐食を含む欠損/全体）

継目部	継目数	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	管口							
	写真番号																						
	（内 容）															終了 35.13							
本管部	管本数	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35								
	写真番号																						
	（内 容）									30m													
ソケット部	写真番号																						
	（内 容）																						

管本数
【 35 本】

ソケット数
【 5 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

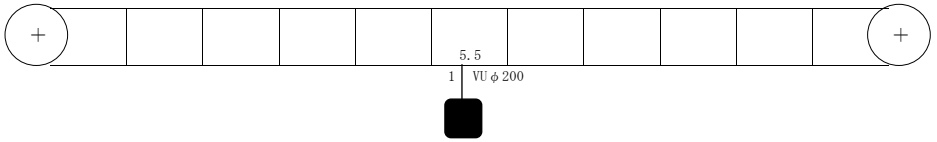
項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部							1										2	4																1	2	4	
本管部																																				
ソケット部																																				
計							1										2	4																1	2	4	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 77

上流人孔番号 No. 29_3					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. 29_4				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
25-17	その他	接合点	-	-	29-3	HP	2800×2800	11.17m	11.17m	11.17m	25-17	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	4.49m	1.69m

人孔内点検
蓋製造年
（腐食を含む欠損/全体）



人孔内点検
蓋製造年
1985年
（腐食を含む欠損/全体）

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No.1

継目部

継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	管口
写真番号												
（内容）	開始 0.0											終了 11.17

本管部

管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
写真番号											
（内容）											10m

ソケット部

写真番号						1																	
（内容）						侵入根 b 5.5																	

管本数
【 11 本】

ソケット数
【 1 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

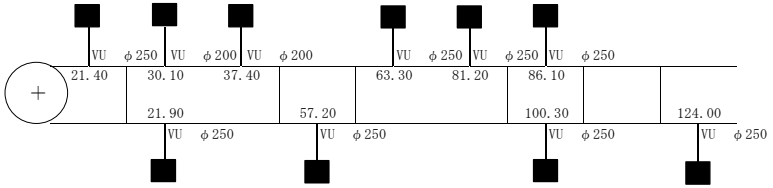
項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																																				
本管部																																				
ソケット部																									1										1	
計																									1										1	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 4

上流人孔番号 No. 36_1										下流人孔番号 No. 37_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
25-9	旧鉄蓋60用	3000×1200	3.12m	1.16m	36	コンクリート	□2400×1450	138.76m	138.76m	138.00m	25-15	#N/A			

人孔内点検
蓋製造年
1982
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/8
直壁クラックC
浸入水C石灰付着C
写真No.13
浮上防止B
写真No.14
転落防止A
写真No.15
蓋裏腐食B
写真No.16
かぎ構造B



人孔内点検
蓋製造年
(腐食を含む欠損/全体)
水路

継目部	継目数	管口	1		2	3		4	5	6	管口												
	写真番号																						
	(内 容)				浸入水 c 石灰付着 c 41.20	浸入水 c 石灰付着 c 60.20			浸入水 c 石灰付着 c 101.10														

本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7															
	写真番号	2																					
	(内 容)	異物混入 a 19.40			クラック c 73.50			破損 c 浸入水 c 123.00															

ソケット部	写真番号																						
	(内 容)	破損 c 浸入水 c 石灰付着 c 突出し c 21.40	破損 c 浸入水 c 石灰付着 c 突出し c 21.90	浸入水 c 石灰付着 c 37.40	浸入水 c 石灰付着 c 57.20	浸入水 c 石灰付着 c 63.30	浸入水 c 石灰付着 c 突出し c 81.20	破損 c 浸入水 c 石灰付着 c 突出し c 86.10 破損 c 浸入水 c 石灰付着 c 100.30															

管本数
【 7 本】

ソケット数
【 10 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

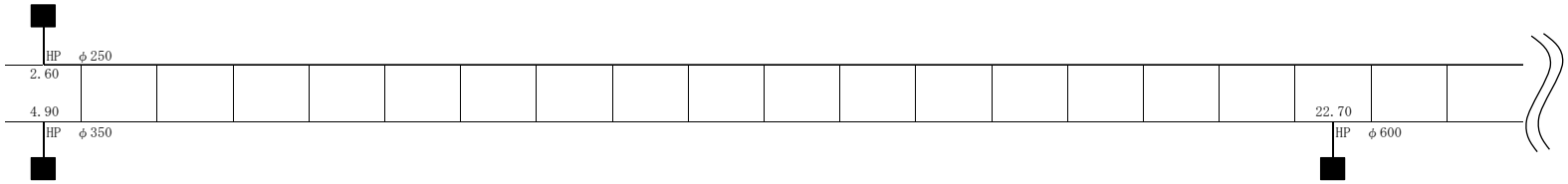
項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		3																	3	目視調査
本管部									1			1																			1			1		2	その他は異物混入
ソケット部									4									4																	8	
計									5			1						7													1			1		13	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 5

上流人孔番号 No. 11_1					下流人孔番号 No. 12-1_2									
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-4	#N/A				11	柵渠	□4000×2500	75.30m	83.50m	82.30m	26-4	#N/A			

人孔内点検
蓋製造年
(腐食を含む欠損/全体)
水路



人孔内点検
蓋製造年
(腐食を含む欠損/全体)
水路

継目部	継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	写真番号																				
	(内 容)		浸入水 c 石灰付着 c 5.50	浸入水 c 石灰付着 c 6.70	浸入水 c 石灰付着 c 7.80	浸入水 c 石灰付着 c 8.80	浸入水 c 石灰付着 c 9.90	浸入水 c 石灰付着 c 10.90	浸入水 c 石灰付着 c 11.90	浸入水 c 石灰付着 c 12.80	浸入水 c 石灰付着 c 13.80	浸入水 c 石灰付着 c 14.80	浸入水 c 石灰付着 c 15.80	浸入水 c 石灰付着 c 16.80	浸入水 c 石灰付着 c 17.80	浸入水 c 石灰付着 c 18.80	浸入水 c 石灰付着 c 19.80	浸入水 c 石灰付着 c 20.80	浸入水 c 石灰付着 c 21.80	浸入水 c 石灰付着 c 22.80	浸入水 c 石灰付着 c 23.80

本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	写真番号																				
	(内 容)																				

ソケット部	写真番号																				
	(内 容)																				

管本数
【 79 本】

ソケット数
【 11 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

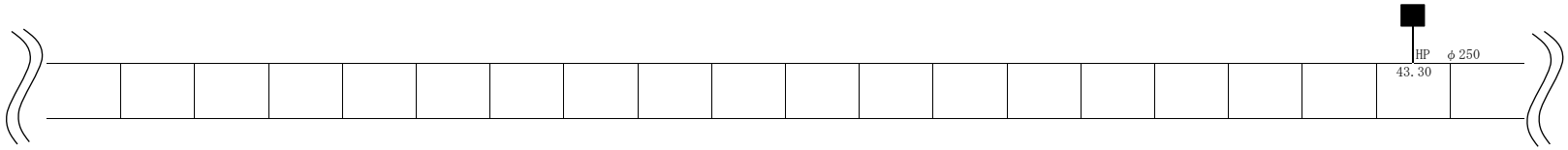
異状箇所＼項目	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																1		77																1		77	目視調査
本管部																																					
ソケット部									1												1														2		
計									1							1		77			1												1		79		

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 5-2

上流人孔番号 No. 11_1					下流人孔番号 No. 12-1_2									
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-4	#N/A				11	柵渠	□4000×2500	75.30m	83.50m	82.30m	26-4	#N/A			

人孔内点検 / 蓋製造年 / (腐食を含む欠損/全体) / 水路



人孔内点検 / 蓋製造年 / (腐食を含む欠損/全体) / 水路

継目部	継目数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39		
	写真番号																						
	(内 容)	浸入水 c 石灰付着 c 24.80	浸入水 c 石灰付着 c 25.80	浸入水 c 石灰付着 c 26.80	浸入水 c 石灰付着 c 27.80	浸入水 c 石灰付着 c 28.80	浸入水 c 石灰付着 c 29.80	浸入水 c 石灰付着 c 30.80	浸入水 c 石灰付着 c 31.80	浸入水 c 石灰付着 c 32.80	浸入水 c 石灰付着 c 33.80	浸入水 c 石灰付着 c 34.80	浸入水 c 石灰付着 c 35.80	浸入水 c 石灰付着 c 36.80	浸入水 c 石灰付着 c 37.80	浸入水 c 石灰付着 c 38.80	浸入水 c 石灰付着 c 39.80	浸入水 c 石灰付着 c 40.80	浸入水 c 石灰付着 c 41.80	浸入水 c 石灰付着 c 42.80	浸入水 c 石灰付着 c 43.80		

本管部	管本数	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40		
	写真番号																						
	(内 容)																						

ソケット部	写真番号																						
	(内 容)																						

管本数 【 79 本】

ソケット数 【 11 箇所】

ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

ダイジェスト ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

考察

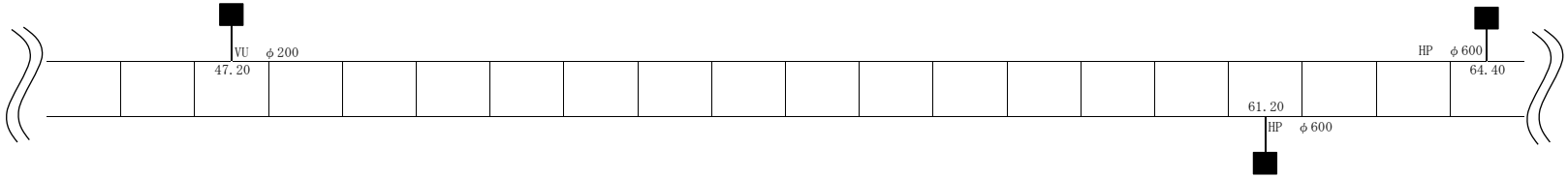
項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																1		77																1		77	目視調査
本管部																																					
ソケット部									1												1														2	
計									1							1		77			1												1		79	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 5-3

上流人孔番号 No. 11_1					下流人孔番号 No. 12-1_2									
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-4	#N/A				11	柵渠	□4000×2500	75.30m	83.50m	82.30m	26-4	#N/A			

人孔内点検
蓋製造年
(腐食を含む欠損/全体)
水路



人孔内点検
蓋製造年
(腐食を含む欠損/全体)
水路

		40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59		
継目部	継目数																						
	写真番号																						
	(内容)	浸入水 c 石灰付着 c 44.80	浸入水 c 石灰付着 c 45.80	浸入水 c 石灰付着 c 46.80	浸入水 c 石灰付着 c 47.80	浸入水 c 石灰付着 c 48.80	浸入水 c 石灰付着 c 49.80	浸入水 c 石灰付着 c 50.80	浸入水 c 石灰付着 c 51.80	浸入水 c 石灰付着 c 52.80	浸入水 c 石灰付着 c 53.80	浸入水 c 石灰付着 c 54.80	浸入水 c 石灰付着 c 55.80	浸入水 c 石灰付着 c 56.80	浸入水 c 石灰付着 c 57.80	浸入水 c 石灰付着 c 58.80	浸入水 c 石灰付着 c 59.80	浸入水 c 石灰付着 c 60.80	浸入水 c 石灰付着 c 61.80	浸入水 c 石灰付着 c 62.80	浸入水 c 石灰付着 c 63.80		

		41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60		
本管部	管本数																						
	写真番号																						
	(内容)																						
ソケット部	写真番号																						
	(内容)																	破損 c 61.20					

管本数
【 79 本】

ソケット数
【 11 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

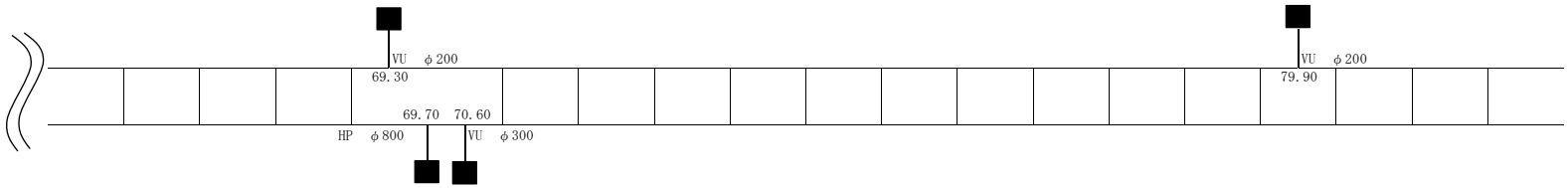
項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																1		77																1		77	目視調査
本管部																																				
ソケット部									1												1														2	
計									1							1		77			1													1		79	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 5-4

上流人孔番号 No. 11_1					下流人孔番号 No. 12-1_2									
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-4	#N/A				11	柵渠	□4000×2500	75.30m	83.50m	82.30m	26-4	#N/A			

人孔内点検
蓋製造年
(腐食を含む欠損/全体)
水路



人孔内点検
蓋製造年
(腐食を含む欠損/全体)
水路

		60	61	62	63	64		65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	管口	
継目部	継目数																						
	写真番号																			3			
	(内容)	浸入水 c 石灰付着 c 64.80	浸入水 c 石灰付着 c 65.80	浸入水 c 石灰付着 c 66.80	浸入水 c 石灰付着 c 67.80	浸入水 c 石灰付着 c 68.80		浸入水 c 石灰付着 c 69.80	浸入水 c 石灰付着 c 70.80	浸入水 c 石灰付着 c 71.80	浸入水 c 石灰付着 c 72.80	浸入水 c 石灰付着 c 73.80	浸入水 c 石灰付着 c 74.80	浸入水 c 石灰付着 c 75.80	浸入水 c 石灰付着 c 76.80	浸入水 c 石灰付着 c 77.80	浸入水 c 石灰付着 c 78.80	浸入水 c 石灰付着 c 79.80	浸入水 c 石灰付着 c 80.80	浸入水 a 石灰付着 c 81.80	浸入水 c 石灰付着 c 82.80	83.50	

		61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79		
本管部	管本数																					
	写真番号																					
	(内容)																					
ソケット部	写真番号																					
	(内容)																突出し c 79.90					

管本数
【 79 本】

ソケット数
【 11 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

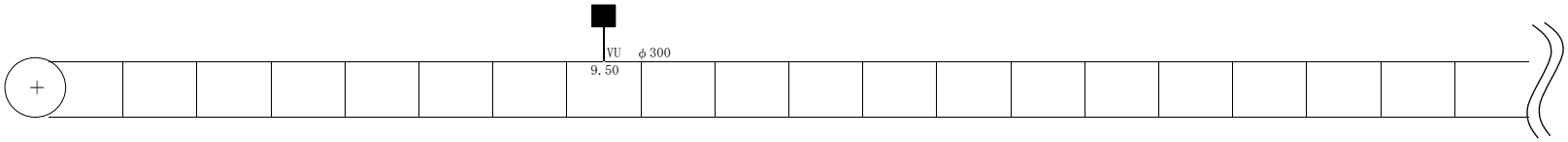
考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																1		77																1		77	目視調査
本管部																																					
ソケット部									1												1														2	
計									1							1		77			1													1		79	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 7

上流人孔番号 No. 14_1											下流人孔番号 No. 14_2				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-2	コアラ蓋60用	3100×5500	3.04m	0.50m	14	PC	□4500×2500	137.83m	137.83m	138.00m	26-1	親子蓋90用	6600×7900	7.80m	1.10m
人孔内点検 蓋製造年 2021 (腐食を含む欠損/全体) 足掛金具0/8															人孔内点検 蓋製造年 2007 (腐食を含む欠損/全体) 足掛金具2C/66



継目部	継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
	写真番号																						
	(内 容)		浸入水 c 石灰付着 c 2.50	浸入水 c 石灰付着 c 3.50	浸入水 c 石灰付着 c 4.50	浸入水 c 石灰付着 c 5.50	浸入水 c 石灰付着 c 6.50	浸入水 c 石灰付着 c 7.50	浸入水 c 石灰付着 c 8.50	浸入水 c 石灰付着 c 9.50	浸入水 c 石灰付着 c 10.50	浸入水 c 石灰付着 c 11.50	浸入水 c 石灰付着 c 12.50	浸入水 c 石灰付着 c 13.50	浸入水 c 石灰付着 c 14.50	浸入水 c 石灰付着 c 15.50	浸入水 c 石灰付着 c 16.50	浸入水 c 石灰付着 c 17.50	浸入水 c 石灰付着 c 18.50	浸入水 c 石灰付着 c 19.50	浸入水 c 石灰付着 c 20.50		
本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
	写真番号																						
	(内 容)																						
ソケット部	写真番号																						
	(内 容)								破損 c 9.50														

管本数
【 135 本】

ソケット数
【 9 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

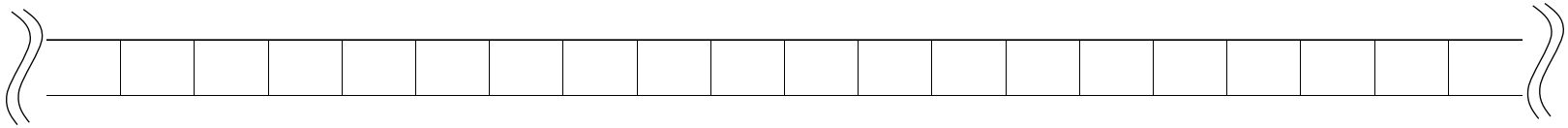
考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		134																	134	目視調査
本管部																																				
ソケット部									6																										6	
計									6									134																	140	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 7-2

上流人孔番号 No. 14_1												下流人孔番号 No. 14_2				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離		図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-2	コアラ蓋60用	3100×5500	3.04m	0.50m	14	PC	□4500×2500	137.83m	137.83m	138.00m		26-1	親子蓋90用	6600×7900	7.80m	1.10m
人孔内点検 蓋製造年 2021 (腐食を含む欠損/全体) 足掛金具0/8																人孔内点検 蓋製造年 2007 (腐食を含む欠損/全体) 足掛金具2C/66



継目部	継目数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39			
	写真番号																							
	(内 容)	浸入水 c 石灰付着 c 21.50	浸入水 c 石灰付着 c 22.50	浸入水 c 石灰付着 c 23.50	浸入水 c 石灰付着 c 24.50	浸入水 c 石灰付着 c 25.50	浸入水 c 石灰付着 c 26.50	浸入水 c 石灰付着 c 27.50	浸入水 c 石灰付着 c 28.50	浸入水 c 石灰付着 c 29.50	浸入水 c 石灰付着 c 30.50	浸入水 c 石灰付着 c 31.50	浸入水 c 石灰付着 c 32.50	浸入水 c 石灰付着 c 33.50	浸入水 c 石灰付着 c 34.50	浸入水 c 石灰付着 c 35.50	浸入水 c 石灰付着 c 36.50	浸入水 c 石灰付着 c 37.50	浸入水 c 石灰付着 c 38.50	浸入水 c 石灰付着 c 39.50	浸入水 c 石灰付着 c 40.50			
本管部	管本数	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40			
	写真番号																							
	(内 容)																							
ソケット部	写真番号																							
	(内 容)																							

管本数
【 135 本】

ソケット数
【 9 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

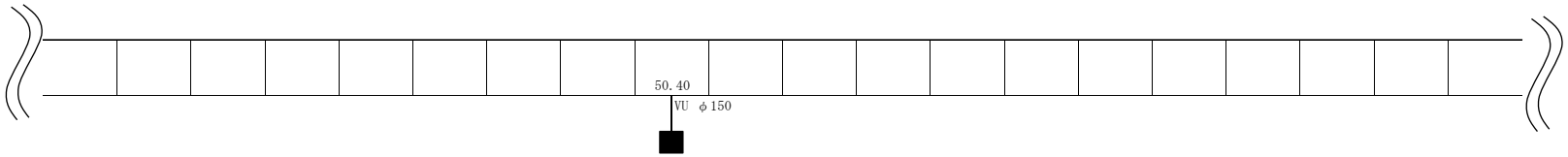
項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		134																		134	目視調査
本管部																																					
ソケット部									6																											6	
計									6									134																		140	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 7-3

上流人孔番号 No. 14_1										下流人孔番号 No. 14_2				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-2	コアラ蓋60用	3100×5500	3.04m	0.50m	14	PC	□4500×2500	137.83m	137.83m	138.00m	26-1	親子蓋90用	6600×7900	7.80m	1.10m

人孔内点検
蓋製造年
2021
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/8



人孔内点検
蓋製造年
2007
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具2C/66

		40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59		
継目部	継目数																						
	写真番号																						
	(内 容)	浸入水 c 石灰付着 c 41.50	浸入水 c 石灰付着 c 42.50	浸入水 c 石灰付着 c 43.50	浸入水 c 石灰付着 c 44.50	浸入水 c 石灰付着 c 45.50	浸入水 c 石灰付着 c 46.50	浸入水 c 石灰付着 c 47.50	浸入水 c 石灰付着 c 48.50	浸入水 c 石灰付着 c 49.50	浸入水 c 石灰付着 c 50.50	浸入水 c 石灰付着 c 51.50	浸入水 c 石灰付着 c 52.50	浸入水 c 石灰付着 c 53.50	浸入水 c 石灰付着 c 54.50	浸入水 c 石灰付着 c 55.50	浸入水 c 石灰付着 c 56.50	浸入水 c 石灰付着 c 57.50	浸入水 c 石灰付着 c 58.50	浸入水 c 石灰付着 c 59.50	浸入水 c 石灰付着 c 60.50		

		41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60		
本管部	管本数																						
	写真番号																						
	(内 容)																						
ソケット部	写真番号																						
	(内 容)									破損 c 突出し c 50.40													

管本数
【 135 本】

ソケット数
【 9 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

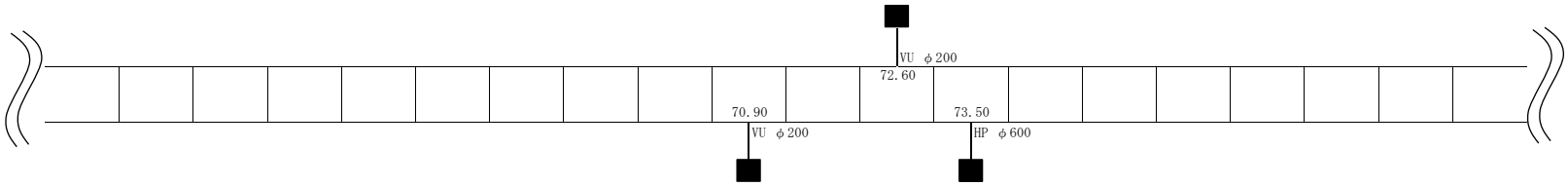
項目 / 異状箇所	管の腐食 A	B	C	上下方向のたるみ A	B	C	管の破損 a	b	c	管のクラック a	b	c	管の継手ズレ a	b	c	浸入水 a	b	c	取付管突出し a	b	c	油脂付着 a	b	c	樹木根侵入 a	b	c	モルタル付着 a	b	c	その他 a	b	c	計 A・a	B・b	C・c	備考
継目部																		134																		134	目視調査
本管部																																					
ソケット部									6																											6	
計									6									134																		140	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 7-4

上流人孔番号 No. 14_1										下流人孔番号 No. 14_2				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-2	コアラ蓋60用	3100×5500	3.04m	0.50m	14	PC	□4500×2500	137.83m	137.83m	138.00m	26-1	親子蓋90用	6600×7900	7.80m	1.10m

人孔内点検
蓋製造年
2021
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/8



人孔内点検
蓋製造年
2007
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具2C/66

		60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79		
継目部	継目数																						
	写真番号																						
	(内容)	浸入水 c 石灰付着 c 61.50	浸入水 c 石灰付着 c 62.50	浸入水 c 石灰付着 c 63.50	浸入水 c 石灰付着 c 64.50	浸入水 c 石灰付着 c 65.50	浸入水 c 石灰付着 c 66.50	浸入水 c 石灰付着 c 67.50	浸入水 c 石灰付着 c 68.50	浸入水 c 石灰付着 c 69.50	浸入水 c 石灰付着 c 70.50	浸入水 c 石灰付着 c 71.50	浸入水 c 石灰付着 c 72.50	浸入水 c 石灰付着 c 73.50	浸入水 c 石灰付着 c 74.50	浸入水 c 石灰付着 c 75.50	浸入水 c 石灰付着 c 76.50	浸入水 c 石灰付着 c 77.50	浸入水 c 石灰付着 c 78.50	浸入水 c 石灰付着 c 79.50	浸入水 c 石灰付着 c 80.50		

		61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80		
本管部	管本数																						
	写真番号																						
	(内容)																						
ソケット部	写真番号																						
	(内容)										破損 c 70.90												

管本数
【 135 本】

ソケット数
【 9 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

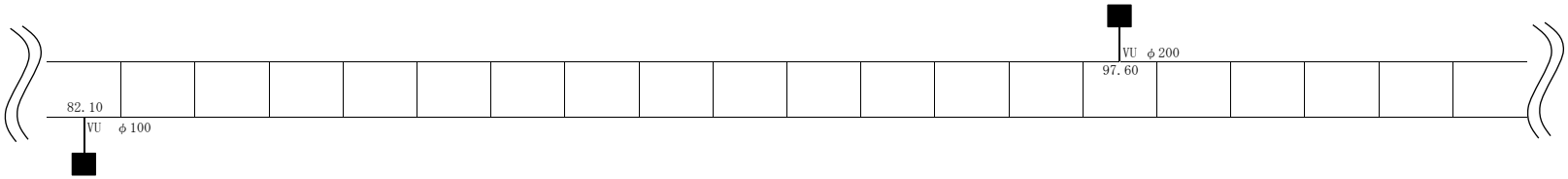
考察

項目 / 異状箇所	管の腐食 A	B	C	上下方向のたるみ A	B	C	管の破損 a	b	c	管のクラック a	b	c	管の継手ズレ a	b	c	浸入水 a	b	c	取付管突出し a	b	c	油脂付着 a	b	c	樹木根侵入 a	b	c	モルタル付着 a	b	c	その他 a	b	c	計 A・a	B・b	C・c	備考
継目部																		134																		134	目視調査
本管部																																					
ソケット部									6																											6	
計									6									134																		140	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 7-5

上流人孔番号 No. 14_1					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. 14_2				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-2	コアラ蓋60用	3100×5500	3.04m	0.50m	14	PC	□4500×2500	137.83m	137.83m	138.00m	26-1	親子蓋90用	6600×7900	7.80m	1.10m
人孔内点検 蓋製造年 2021 (腐食を含む欠損/全体) 足掛金具0/8															人孔内点検 蓋製造年 2007 (腐食を含む欠損/全体) 足掛金具2C/66



		80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99		
継目部	継目数																						
	写真番号																						
	(内容)	浸入水 c 石灰付着 c 81.40	浸入水 c 石灰付着 c 82.40	浸入水 c 石灰付着 c 83.40	浸入水 c 石灰付着 c 84.40	浸入水 c 石灰付着 c 85.40	浸入水 c 石灰付着 c 86.40	浸入水 c 石灰付着 c 87.40	浸入水 c 石灰付着 c 88.40	浸入水 c 石灰付着 c 89.40	浸入水 c 石灰付着 c 90.40	浸入水 c 石灰付着 c 91.40	浸入水 c 石灰付着 c 92.40	浸入水 c 石灰付着 c 93.40	浸入水 c 石灰付着 c 94.40	浸入水 c 石灰付着 c 95.40	浸入水 c 石灰付着 c 96.40	浸入水 c 石灰付着 c 97.40	浸入水 c 石灰付着 c 98.40	浸入水 c 石灰付着 c 99.40	浸入水 c 石灰付着 c 100.40		

		81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100		
本管部	管本数																						
	写真番号																						
	(内容)																						
ソケット部	写真番号																						
	(内容)	破損 c 浸入水 c 石灰付着 c 82.10																					

管本数
【 135 本】

ソケット数
【 9 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

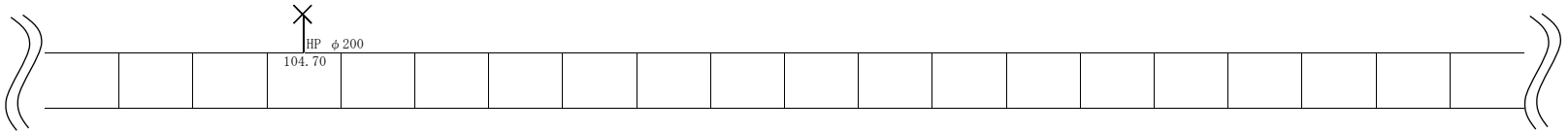
項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		134																		134	目視調査
本管部																																				
ソケット部									6																											6	
計									6									134																		140	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 7-6

上流人孔番号 No. 14_1											下流人孔番号 No. 14_2				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-2	コアラ蓋60用	3100×5500	3.04m	0.50m	14	PC	□4500×2500	137.83m	137.83m	138.00m	26-1	親子蓋90用	6600×7900	7.80m	1.10m

人孔内点検
蓋製造年
2021
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/8



人孔内点検
蓋製造年
2007
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具2C/66

継目部	継目数	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119		
	写真番号																						
	(内 容)	浸入水 c 石灰付着 c 101.40	浸入水 c 石灰付着 c 102.40	浸入水 c 石灰付着 c 103.40	浸入水 c 石灰付着 c 104.40	浸入水 c 石灰付着 c 105.40	浸入水 c 石灰付着 c 106.40	浸入水 c 石灰付着 c 107.40	浸入水 c 石灰付着 c 108.40	浸入水 c 石灰付着 c 109.40	浸入水 c 石灰付着 c 110.40	浸入水 c 石灰付着 c 111.40	浸入水 c 石灰付着 c 112.40	浸入水 c 石灰付着 c 113.40	浸入水 c 石灰付着 c 114.40	浸入水 c 石灰付着 c 115.40	浸入水 c 石灰付着 c 116.40	浸入水 c 石灰付着 c 117.40	浸入水 c 石灰付着 c 118.40	浸入水 c 石灰付着 c 119.40	浸入水 c 石灰付着 c 120.40		
本管部	管本数	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120		
	写真番号																						
	(内 容)																						
ソケット部	写真番号																						
	(内 容)				閉塞 破損 c 104.70																		

管本数
【 135 本】

ソケット数
【 9 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

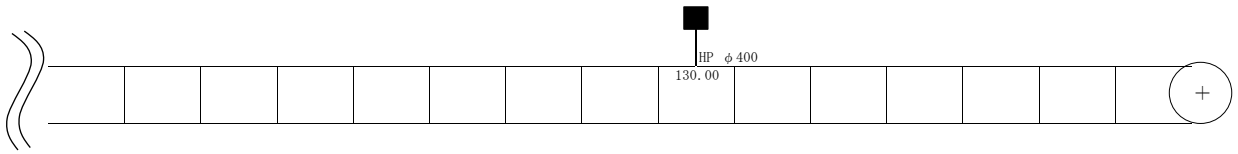
異状箇所＼項目	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		134																	134	目視調査
本管部																																				
ソケット部									6																										6	
計									6									134																	140	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 7-7

上流人孔番号 No. 14_1											下流人孔番号 No. 14_2				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-2	コアラ蓋60用	3100×5500	3.04m	0.50m	14	PC	□4500×2500	137.83m	137.83m	138.00m	26-1	親子蓋90用	6600×7900	7.80m	1.10m

人孔内点検
蓋製造年
2021
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/8



人孔内点検
蓋製造年
2007
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具2C/66

		120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	管口
継目部	写真番号																
	(内 容)	浸入水 c 石灰付着 c 121.40	浸入水 c 石灰付着 c 122.40	浸入水 c 石灰付着 c 123.40	浸入水 c 石灰付着 c 124.40	浸入水 c 石灰付着 c 125.40	浸入水 c 石灰付着 c 126.40	浸入水 c 石灰付着 c 127.40	浸入水 c 石灰付着 c 128.40	浸入水 c 石灰付着 c 129.40	浸入水 c 石灰付着 c 130.40	浸入水 c 石灰付着 c 131.40	浸入水 c 石灰付着 c 132.40	浸入水 c 石灰付着 c 133.40	浸入水 c 石灰付着 c 134.40	浸入水 c 石灰付着 c 135.40	

		121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135
本管部	管本数															
	写真番号															
	(内 容)															
ソケット部	写真番号															
	(内 容)									破損 c 130.00						

管本数
【 135 本】

ソケット数
【 9 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食 A	B	C	上下方向のたるみ A	B	C	管の破損 a	b	c	管のクラック a	b	c	管の継手ズレ a	b	c	浸入水 a	b	c	取付管突出し a	b	c	油脂付着 a	b	c	樹木根侵入 a	b	c	モルタル付着 a	b	c	その他 a	b	c	計 A・a	B・b	C・c	備考
継目部																		134																		134	目視調査
本管部																																					
ソケット部									6																											6	
計									6									134																		140	

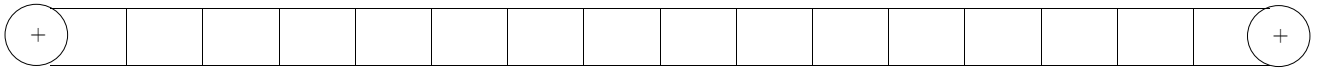
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 8

上流人孔番号 No. 14_2					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. 14_3				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
26-1	親子蓋90用	6600×7900	7.80m	1.10m	14-1	HP	φ2600mm	45.80m	45.80m	46.00m	20-21	親子蓋90用	8400×7200	7.60m	4.50m

人孔内点検
蓋製造年 2007
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具2C/66

人孔内点検
蓋製造年 2008
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具3C/70



継目部																							
継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	管口						
写真番号																4							
(内 容)																浸入水 a 38.80							

本管部																							
管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16							
写真番号																							
(内 容)																							

ソケット部																							
写真番号																							
(内 容)																							

管本数
【 16 本】

ソケット数
【 0 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																1																		1			目視調査
本管部																																				
ソケット部																																				
計																1																		1			

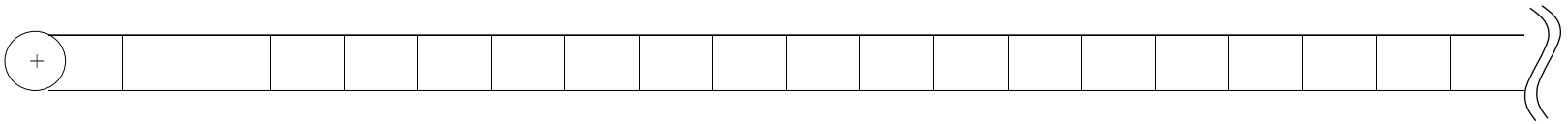
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 10

上流人孔番号 No. 14_3					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. 14_4				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
20-21	親子蓋90用	8400×7200	7.60m	1.05m	14	PC	□4000×2000	102.11m	102.11m	103.50m	26-1	旧鉄蓋60用	6000×6000	5.80m	3.30m

人孔内点検
蓋製造年
2008
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具3C/70

人孔内点検
蓋製造年
1976
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/16
写真№17
インバート破損B
写真№18
浮上防止B
写真№19
転落防止A
写真№20
蓋裏腐食B
写真№21
かぎ構造B



継目部	継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
	写真番号																						
	(内 容)				浸入水 c 7.30		浸入水 c 9.80	浸入水 c 10.80	浸入水 c 11.80			浸入水 c 13.30											

管本数 【 96 本】

ソケット数 【 0 箇所】

本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	写真番号																					
	(内 容)																					

ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

ダイジェスト ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

ソケット部	写真番号																					
	(内 容)																					

考察

異状箇所＼項目	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																11	2	23																11	2	23	目視調査
本管部																																				
ソケット部																																				
計																11	2	23																11	2	23	

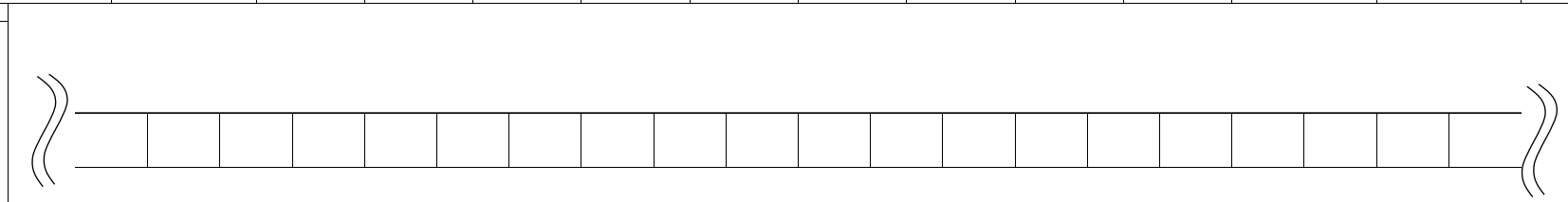
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 10-2

上流人孔番号 No. 14_3								下流人孔番号 No. 14_4				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
20-21	親子蓋90用	8400×7200	7.60m	1.05m	14	PC	□4000×2000	102.11m	102.11m	103.50m	26-1	旧鉄蓋60用	6000×6000	5.80m	3.30m

人孔内点検
蓋製造年
2008
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具3C/70

人孔内点検
蓋製造年
1976
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/16
写真№17
インバート破損B
写真№18
浮上防止B
写真№19
転落防止A
写真№20
蓋裏腐食B
写真№21
かぎ構造B



継目部	継目数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39			
	写真番号					5											6							
	(内 容)	浸入水 c 20.50	浸入水 c 21.50		浸入水 c 23.30	浸入水 b 24.30			浸入水 c 27.30	浸入水 c 28.30	浸入水 c 29.30						浸入水 b 35.10	浸入水 c 36.20	浸入水 c 37.20					
本管部	管本数	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40			
	写真番号																							
	(内 容)																							
ソケット部	写真番号																							
	(内 容)																							

管本数
【 96 本】

ソケット数
【 0 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																11	2	23															11	2	23	目視調査
本管部																																				
ソケット部																																				
計																11	2	23															11	2	23	

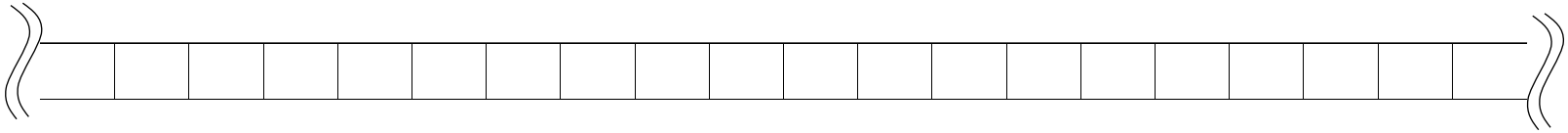
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 10-3

上流人孔番号 No. 14_3								下流人孔番号 No. 14_4				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
20-21	親子蓋90用	8400×7200	7.60m	1.05m	14	PC	□4000×2000	102.11m	102.11m	103.50m	26-1	旧鉄蓋60用	6000×6000	5.80m	3.30m

人孔内点検
蓋製造年
2008
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具3C/70

人孔内点検
蓋製造年
1976
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/16
写真№17
インバート破損B
写真№18
浮上防止B
写真№19
転落防止A
写真№20
蓋裏腐食B
写真№21
かぎ構造B



継目部																								
継目数	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59				
写真番号												7												
(内 容)		浸入水 c 41.30	浸入水 c 42.30					浸入水 c 46.40	浸入水 c 47.40		浸入水 c 49.40	浸入水 a 50.50	浸入水 c 51.80	浸入水 c 52.80		浸入水 c 54.90	浸入水 c 55.80		浸入水 c 57.90					

本管部																								
管本数	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60				
写真番号																								
(内 容)																								

ソケット部																								
写真番号																								
(内 容)																								

管本数
【 96 本】

ソケット数
【 0 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																11	2	23																11	2	23	目視調査
本管部																																				
ソケット部																																				
計																11	2	23																11	2	23	

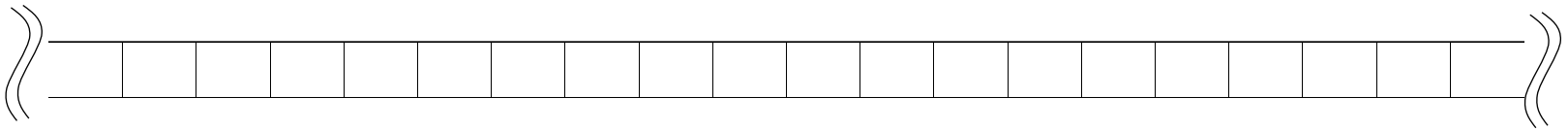
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 10-4

上流人孔番号 No. 14_3								下流人孔番号 No. 14_4				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
20-21	親子蓋90用	8400×7200	7.60m	1.05m	14	PC	□4000×2000	102.11m	102.11m	103.50m	26-1	旧鉄蓋60用	6000×6000	5.80m	3.30m

人孔内点検
蓋製造年
2008
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具3C/70

人孔内点検
蓋製造年
1976
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/16
写真№17
インバート破損B
写真№18
浮上防止B
写真№19
転落防止A
写真№20
蓋裏腐食B
写真№21
かぎ構造B



継目部	継目数	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79		
	写真番号						8			9			10	11			12			13	14		
	(内 容)						浸入水 a 65.20			浸入水 a 72.90			浸入水 a 75.90	浸入水 a 76.80			浸入水 a 79.90			浸入水 a 83.00	浸入水 a 83.90		
本管部	管本数	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80		
	写真番号																						
	(内 容)																						
ソケット部	写真番号																						
	(内 容)																						

管本数
【 96 本】

ソケット数
【 0 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

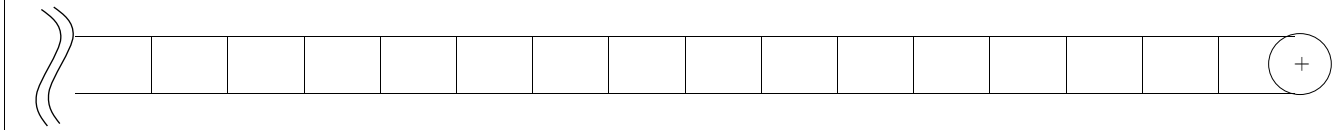
項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																11	2	23																11	2	23	目視調査
本管部																																			
ソケット部																																			
計																11	2	23																11	2	23	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 10-5

上流人孔番号 No. 14_3								下流人孔番号 No. 14_4				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
20-21	親子蓋90用	8400×7200	7.60m	1.05m	14	PC	□4000×2000	102.11m	102.11m	103.50m	26-1	旧鉄蓋60用	6000×6000	5.80m	3.30m

人孔内点検
蓋製造年
2008
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具3C/70



人孔内点検
蓋製造年
1976
(腐食を含む欠損/全体)
足掛金具0/16
写真No.17
インバート破損B
写真No.18
浮上防止B
写真No.19
転落防止A
写真No.20
蓋裏腐食B
写真No.21
かぎ構造B

継目部	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	管口
写真番号			15												16	17	
(内 容)			浸入水 a 85.20												浸入水 a 96.20	浸入水 a 97.10	

本管部	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
管本数																
写真番号																
(内 容)																

ソケット部																
写真番号																
(内 容)																

管本数
【 96 本】

ソケット数
【 0 箇所】

VTR番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
VTR番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食 A	B	C	上下方向のたるみ A	B	C	管の破損 a	b	c	管のクラック a	b	c	管の継手ズレ a	b	c	浸入水 a	b	c	取付管突出し a	b	c	油脂付着 a	b	c	樹木根侵入 a	b	c	モルタル付着 a	b	c	その他 a	b	c	計 A・a	B・b	C・c	備考
継目部																11	2	23																11	2	23	目視調査
本管部																																				
ソケット部																																				
計																11	2	23																11	2	23	

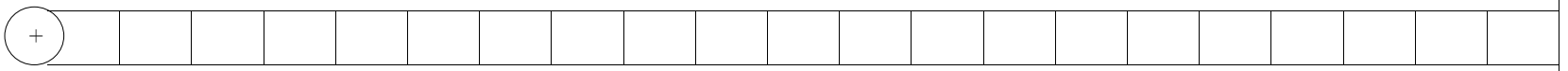
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 1-1

上流人孔番号 No. Ⅳ_1					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. V_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-2	矢切蓋60用	2.0×2.5	5.60m	3.80m	Ⅳ-1	HP	1800×1800	133.34m	133.34m	133.34m	24-2	矢切蓋60用	2.5×3.0	4.37m	2.37m

人孔内点検
蓋製造年
2021年
(腐食を含む欠損/全体)

人孔内点検
蓋製造年
2007年
(腐食を含む欠損/全体)



継目部	継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	写真番号		1	2	3	4	5									6	7	8	9	10		
	(内 容)	開始 1.0	浸入水c 2.5	浸入水c 4.0	浸入水c 5.5	浸入水c 7.0	浸入水c 8.5									浸入水c 22.3	浸入水c 23.8	浸入水c 25.3	浸入水c 26.8	浸入水c 28.3		
本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	写真番号																					
	(内 容)						10m							20m						30m		
ソケット部	写真番号																					
	(内 容)																					

管本数
【 87 本】

ソケット数
【 2 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		26																	26	その他、接合不良c
本管部																																				
ソケット部							1																								1	1		1	
計							1											26													1	1		27	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 1-2

上流人孔番号 No. Ⅳ_1												下流人孔番号 No. Ⅴ_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離		図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-2	矢切蓋60用	2.0×2.5	5.60m	3.80m	Ⅳ-1	HP	1800×1800	133.34m	133.34m	133.34m		24-2	矢切蓋60用	2.5×3.0	4.37m	2.37m
人孔内点検																人孔内点検
蓋製造年 2021年 (腐食を含む欠損/全体)																蓋製造年 2007年 (腐食を含む欠損/全体)



		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	
継目部	継目数																						
	写真番号					12	13	14	15	16	17	18	19										
	(内 容)					浸入水c 39.1	浸入水c 40.7	浸入水c 42.2	浸入水c 43.7	浸入水c 45.2	浸入水c 46.7	浸入水c 48.3	浸入水c 49.8										
	管本数	22		23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
本管部	写真番号																						
	(内 容)						40m							50m						60m			
ソケット部	写真番号	11																					
	(内 容)	接合不良c 33.8																					

管本数 【 87 本】

ソケット数 【 2 箇所】

ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

ダイジェスト ＶＴＲ番号 【 巻】

カウンター番号 【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食 A	B	C	上下方向のたるみ A	B	C	管の破損 a	b	c	管のクラック a	b	c	管の継手ズレ a	b	c	浸入水 a	b	c	取付管突出し a	b	c	油脂付着 a	b	c	樹木根侵入 a	b	c	モルタル付着 a	b	c	その他 a	b	c	計 A・a	B・b	C・c	備考
継目部																		26																			26	その他、接合不良c
本管部																																					
ソケット部							1																										1	1		1	
計							1											26															1	1		27	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 1-3

上流人孔番号 No. Ⅳ_1					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. V_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-2	矢切蓋60用	2.0×2.5	5.60m	3.80m	Ⅳ-1	HP	1800×1800	133.34m	133.34m	133.34m	24-2	矢切蓋60用	2.5×3.0	4.37m	2.37m

人孔内点検
蓋製造年
2021年
(腐食を含む欠損/全体)



人孔内点検
蓋製造年
2007年
(腐食を含む欠損/全体)

継目部	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62
写真番号											21	22									
(内 容)											浸入水c 78.8	浸入水c 81.3									

本管部	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
写真番号																					
(内 容)				70m							80m						90m				

ソケット部																					
写真番号									20												
(内 容)									破損a 77.6												

管本数
【 87 本】

ソケット数
【 2 箇所】

VTR番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
VTR番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		26																		26	その他、接合不良c
本管部																																					
ソケット部							1																								1	1		1		
計							1											26													1	1		27		

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 1-4

上流人孔番号 No. Ⅳ_1								下流人孔番号 No. V_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-2	矢切蓋60用	2.0×2.5	5.60m	3.80m	Ⅳ-1	HP	1800×1800	133.34m	133.34m	133.34m	24-2	矢切蓋60用	2.5×3.0	4.37m	2.37m

人孔内点検

蓋製造年 2021年
（腐食を含む欠損/全体）

人孔内点検

蓋製造年 2007年
（腐食を含む欠損/全体）

継目部

継目数	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	
写真番号							23	24								25	26					
（内 容）							浸入水 c 105.3	浸入水 c 106.8								浸入水 c 119.0	浸入水 c 120.5					

本管部

管本数	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84
写真番号																					
（内 容）			100m							110m						120m					

ソケット部

写真番号																					
（内 容）																					

管本数
【 87 本】

ソケット数
【 2 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

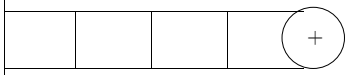
異状箇所＼項目	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		26																	26	その他、接合不良 c
本管部																																				
ソケット部							1																								1	1		1	
計							1											26													1	1		27	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 1-5

上流人孔番号 No. Ⅳ_1					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. V_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-2	矢切蓋60用	2.0×2.5	5.60m	3.80m	Ⅳ-1	HP	1800×1800	133.34m	133.34m	133.34m	24-2	矢切蓋60用	2.5×3.0	4.37m	2.37m

人孔内点検
蓋製造年
2021年
(腐食を含む欠損/全体)



人孔内点検
蓋製造年
2007年
(腐食を含む欠損/全体)

継目部																										
継目数	84	85	86	管口																						
写真番号		27	28																							
(内 容)		浸入水c 129.5	浸入水c 131.0	終了 132.09																						

本管部																										
管本数	85	86	87																							
写真番号																										
(内 容)		130m																								

ソケット部																										
写真番号																										
(内 容)																										

管本数
【 87 本】

ソケット数
【 2 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

異状箇所＼項目	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		26																		26	その他、接合不良c
本管部																																					
ソケット部							1																									1	1		1	
計							1											26														1	1		27	

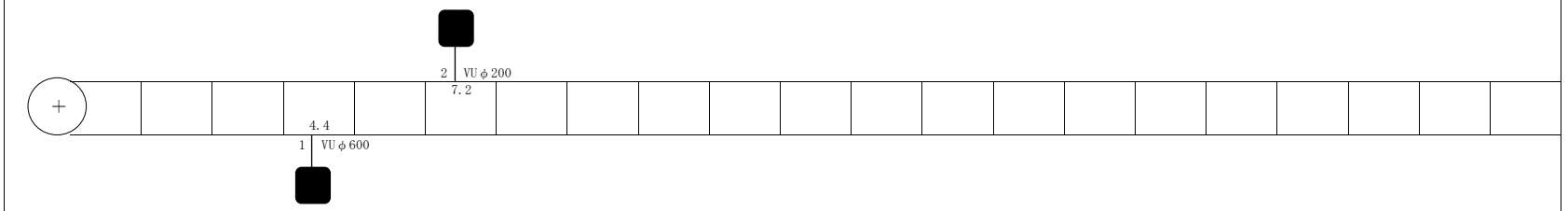
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 31-1

上流人孔番号 No. Ⅳ_1											下流人孔番号 No. Ⅳ'_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-13	旧鉄蓋60用	2.1×2.9	2.50m	0.70m	Ⅳ-1	HP	2800×1800	67.85m	68.55m	68.55m	24-13	旧鉄蓋60用	2.5×2.8	2.98m	1.18m

人孔内点検
蓋製造年
1973年
(腐食を含む欠損/全体)

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 1



人孔内点検
蓋製造年
1973年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁腐食A
写真No. 1
直壁破損A
写真No. 2
足掛金具欠落1本A
写真No. 3
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 4

継目部	継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	写真番号																						
	(内 容)	開始 1.05																					

管本数
【 65 本】

ソケット数
【 5 箇所】

本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	写真番号																					
	(内 容)										10m										20m	

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ソケット部	写真番号																					
	(内 容)																					

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																																				
本管部																																				
ソケット部								1																									1		
計								1																									1		

本 管 用 調 査 記 録 表

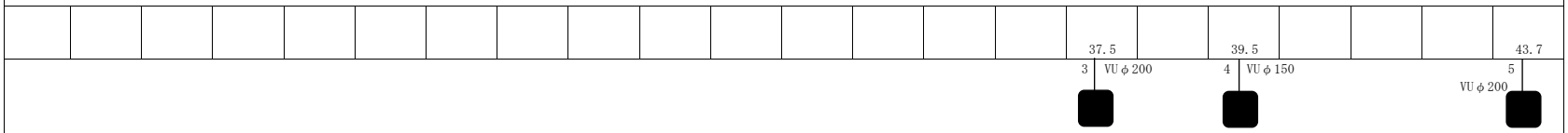
No. 31-2

上流人孔番号 No. Ⅳ_1										下流人孔番号 No. Ⅳ'_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-13	旧鉄蓋60用	2.1×2.9	2.50m	0.70m	Ⅳ-1	HP	2800×1800	67.85m	68.55m	68.55m	24-13	旧鉄蓋60用	2.5×2.8	2.98m	1.18m

人孔内点検

蓋製造年
1973年
(腐食を含む欠損/全体)

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 1



人孔内点検

蓋製造年
1973年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁腐食A
写真No. 1
直壁破損A
写真No. 2
足掛金具欠落1本A
写真No. 3
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 4

継目部	継目数	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41		
	写真番号																							
	(内 容)																							
本管部	管本数	22		23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	
	写真番号																							
	(内 容)										30m									40m				
ソケット部	写真番号																		1					
	(内 容)																		破損b 39.5					

管本数
【 65 本】

ソケット数
【 5 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																																				
本管部																																				
ソケット部								1																											1	
計								1																											1	

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 31-3

上流人孔番号 No. Ⅳ_1										下流人孔番号 No. Ⅳ'_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-13	旧鉄蓋60用	2.1×2.9	2.50m	0.70m	Ⅳ-1	HP	2800×1800	67.85m	68.55m	68.55m	24-13	旧鉄蓋60用	2.5×2.8	2.98m	1.18m

人孔内点検

蓋製造年
1973年
(腐食を含む欠損/全体)

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No.1

人孔内点検

蓋製造年
1973年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁腐食A
写真No.1
直壁破損A
写真No.2
足掛金具欠落1本A
写真No.3
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No.4

継目部	継目数	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62		
	写真番号																							
	(内 容)																							
本管部	管本数	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63		
	写真番号																							
	(内 容)							50m										60m						
ソケット部	写真番号																							
	(内 容)																							

管本数
【 65 本】

ソケット数
【 5 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																																				
本管部																																				
ソケット部								1																											1		
計								1																											1		

本 管 用 調 査 記 録 表

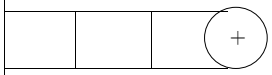
No. 31-4

上流人孔番号 No. Ⅳ_1											下流人孔番号 No. Ⅳ'_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-13	旧鉄蓋60用	2.1×2.9	2.50m	0.70m	Ⅳ-1	HP	2800×1800	67.85m	68.55m	68.55m	24-13	旧鉄蓋60用	2.5×2.8	2.98m	1.18m

人孔内点検

蓋製造年
1973年
(腐食を含む欠損/全体)

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 1



人孔内点検

蓋製造年
1973年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁腐食A
写真No. 1
直壁破損A
写真No. 2
足掛金具欠落1本A
写真No. 3
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 4

継目部	継目数	63	64	管口																							
	写真番号																										
	(内 容)			終了 67.3																							
本管部	管本数	64	65																								
	写真番号																										
	(内 容)																										
ソケット部	写真番号																										
	(内 容)																										

管本数
【 65 本】

ソケット数
【 5 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

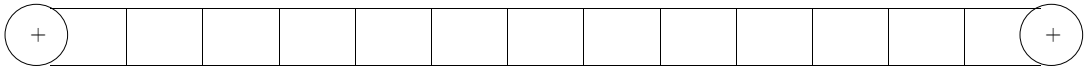
項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																																				
本管部																																				
ソケット部								1																									1		
計								1																									1		

本 管 用 調 査 記 録 表

No. 32

上流人孔番号 No. V_1					下流人孔番号 No. V_2									
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-12	その他	接合点	-	-	V-1	HP	2800×1800	11.30m	13.00m	13.00m	24-12	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	2.22m	0.42m

人孔内点検
蓋製造年
(腐食を含む欠損/全体)



人孔内点検
蓋製造年
不明
(腐食を含む欠損/全体)

調整部破損A
写真No. 1
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 2

継目部	継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	管口								
	写真番号				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10									
	(内 容)	開始 0.0			浸入水c 3.0	浸入水c 4.0	浸入水c 5.0	浸入水c 6.0	浸入水c 7.0	浸入水c 8.0	浸入水c 9.0	浸入水c 10.0	浸入水c 11.0	浸入水c 12.0	終了 13.0								

管本数
【 13 本】

ソケット数
【 0 箇所】

本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13								
	写真番号																					
	(内 容)										10m											

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ソケット部	写真番号																					
	(内 容)																					

考察

異状箇所＼項目	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		10																	10	
本管部																																				
ソケット部																																				
計																		10																	10	

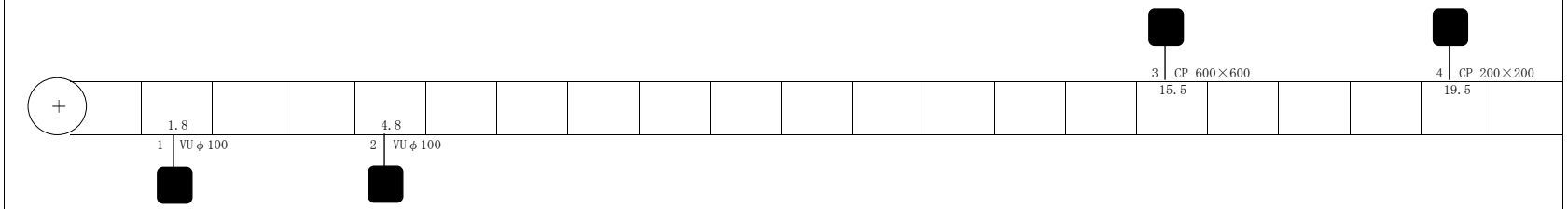
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 33-1

上流人孔番号 No. V_2					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. V_3				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-12	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	2.22m	0.42m	V-2	HP	2800×1800	35.16m	35.16m	35.16m	24-12	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	2.24m	0.44m

人孔内点検
蓋製造年
不明
(腐食を含む欠損/全体)

調整部破損A
写真No. 1
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 2



人孔内点検
蓋製造年
不明
(腐食を含む欠損/全体)

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 1

継目部	継目数	管口	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	写真番号			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	(内 容)	開始 0.0		浸入水c 2.0	浸入水c 3.0	浸入水c 4.0	浸入水c 5.0	浸入水c 6.0	浸入水c 7.0	浸入水c 8.0	浸入水c 9.0	浸入水c 10.0	浸入水c 11.0	浸入水c 12.0	浸入水c 13.0	浸入水c 14.0	浸入水c 15.0	浸入水c 16.0	浸入水c 17.0	浸入水c 18.0	浸入水c 19.0	浸入水c 20.0

管本数
【 35 本】

ソケット数
【 6 箇所】

本管部	管本数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	写真番号																					
	(内 容)										10m										20m	

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ソケット部	写真番号																					
	(内 容)																					

考察

異状箇所＼項目	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		32																	32	
本管部																																				
ソケット部																																				
計																		32																	32	

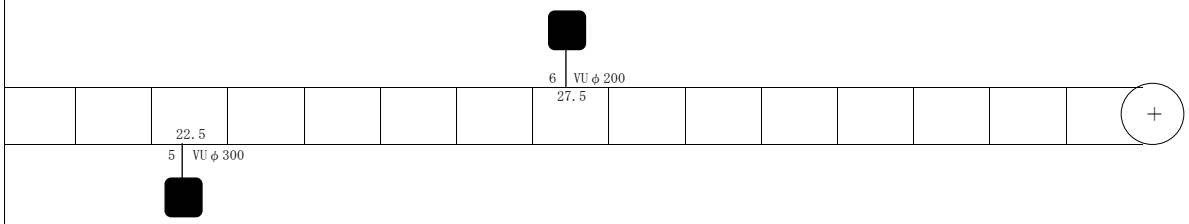
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 33-2

上流人孔番号 No. V_2					路線番号	管種	管径	台帳距離	管路延長	地上距離	下流人孔番号 No. V_3				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深							図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
24-12	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	2.22m	0.42m	V-2	HP	2800×1800	35.16m	35.16m	35.16m	24-12	旧鉄蓋60用	BOXカルバート	2.24m	0.44m

人孔内点検
蓋製造年
不明
(腐食を含む欠損/全体)

調整部破損A
写真No. 1
耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 2



人孔内点検
蓋製造年
不明
(腐食を含む欠損/全体)

耐荷重不明
浮上飛散防止B
転落落下防止A
写真No. 1

継目部																								
継目数	21	22	23			26	27	28	29	30	31	32	33	34	管口									
写真番号	20	21	22			23	24	25	26	27	28	29	30	31	32									
(内 容)	浸入水c 21.0	浸入水c 22.0	浸入水c 23.0			浸入水c 26.0	浸入水c 27.0	浸入水c 28.0	浸入水c 29.0	浸入水c 30.0	浸入水c 31.0	浸入水c 32.0	浸入水c 33.0	浸入水c 34.0	終了 35.16 浸入水c 35.16									

本管部																								
管本数	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35										
写真番号																								
(内 容)									30m															

ソケット部																								
写真番号																								
(内 容)																								

管本数
【 35 本】

ソケット数
【 6 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		32																	32	
本管部																																				
ソケット部																																				
計																		32																	32	

本 管 用 調 査 記 録 表

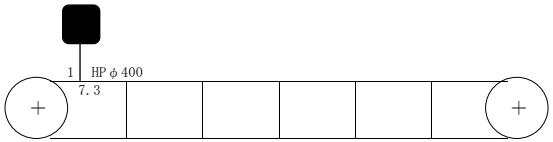
No. 15

上流人孔番号 No. VI_1											下流人孔番号 No. VII_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
23-20	矢切蓋60用	BOXカルバート	4.09m	1.84m	VI-2	HP	2250×2250	120.80m	120.80m	120.80m	23-25	矢切蓋60用	3.0×3.0	4.40m	2.00m

人孔内点検

蓋製造年
2014年
(腐食を含む欠損/全体)

調整部クラックC
写真No.1
直壁破損A
写真No.2



人孔内点検

蓋製造年
2015年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水B
写真No.1
足掛金具欠落6本A
写真No.2

継目部

継目数	管口	1	2	3	4	5	管口
写真番号		2	3	4	5	6	
(内 容)	開始 0.0	浸入水 c 20.0	浸入水 c 40.0	浸入水 c 60.0	浸入水 c 80.0	浸入水 c 100.0	終了 119.3

管本数
【 6 本】

ソケット数
【 1 箇所】

本管部

管本数	1	2	3	4	5	6
写真番号						
(内 容)	10m 20m	30m 40m	50m 60m	70m 80m	90m 100m	110m

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ソケット部

写真番号	1
(内 容)	浸入水 c 7.3

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		5																	5		
本管部																																					
ソケット部																		1																	1		
計																		6																	6		

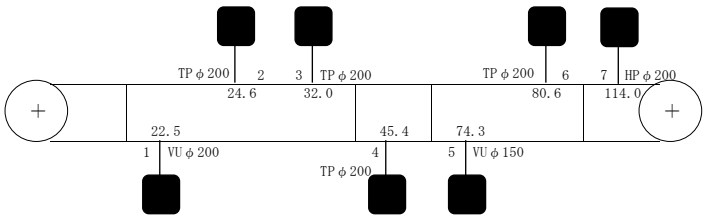
本 管 用 調 査 記 録 表

No. 16

上流人孔番号 No. Ⅶ_1											下流人孔番号 No. Ⅷ_1				
図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深	路線番号	管 種	管 径	台帳距離	管路延長	地上距離	図面番号	人孔蓋種別	人孔形状	人孔深	管頂深
23-25	矢切蓋60用	3.0×3.0	4.40m	2.00m	Ⅶ-1	HP	2400×2400	118.62m	118.62m	118.62m	23-25	矢切蓋60用	3.0×3.0	4.50m	2.10m

人孔内点検
蓋製造年
2015年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水B
写真No. 1
足掛金具欠落6本A
写真No. 2



人孔内点検
蓋製造年
2015年
(腐食を含む欠損/全体)

直壁浸入水B
写真No. 1
足掛金具欠落3本A
写真No. 2

継目部	継目数	管口	1			2			3			4			管口													
	写真番号		1			4			6			9																
	(内 容)	開始	浸入水 c			浸入水 c			浸入水 c			浸入水 c			終了													
		1.5	22			42.4			66.0			96.7			117.12													
本管部	管本数	1			2			3			4			5														
	写真番号																										
	(内 容)	10m			30m		40m	50m			70m		80m	100m														
		20m						60m					90m	110m														
ソケット部	写真番号				2		3	5			7		8	10														
	(内 容)				浸入水 c		浸入水 c	浸入水 c			浸入水 c		浸入水 c	浸入水 c														
					24.6		32.0	45.4			74.3		80.6	114.0														

管本数
【 5 本】

ソケット数
【 7 箇所】

ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

ダイジェスト
ＶＴＲ番号
【 巻】

カウンター番号
【 】

考察

項目 / 異状箇所	管の腐食			上下方向のたるみ			管の破損			管のクラック			管の継手ズレ			浸入水			取付管突出し			油脂付着			樹木根侵入			モルタル付着			その他			計			備考
	A	B	C	A	B	C	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	A・a	B・b	C・c	
継目部																		4																	4	
本管部																																				
ソケット部																		6																	6	
計																		10																	10	